

伊吹の森

ラフォーレジュルネびわ湖2017フレイベント
びわ湖・北の音楽祭 関連事業

動物の謝肉祭

11:00

キッズ プログラム

※赤ちゃん・小さなお子さまとご家族で
お楽しみいただけるコンサートです。

演奏とパフォーマンスで、
聴いて・見て・感じて！

[出演]

宮本 妥子
(打楽器・マリンバ)

後藤 ゆり子
(打楽器・マリンバ)

劇団ソノノチ
(パフォーマンス)

演出：中谷和代
(劇団ソノノチ)

15:00

ユース プログラム

※6歳未満のお子さまはご入場いただけません。

未来の演奏家が共演！
若さ溢れるスペシャルプログラムを
お届けします。

[出演]

今井菜名子 (ピアノ)

彦根 JOY ジュニア
オーケストラ (弦楽合奏)



切り絵：佐川綾野

入場
無料
(要整理券)

2017年4月22日(土)
ルッチフラザ ベルホール310

世界中の人々に愛される「動物の謝肉祭」はフランスの作曲家サン＝サーンスが作曲しました。ライオンの行進から始まり、にわとり、かめ、そう、カンガルー、魚、化石・・・さてさて、どんな動物の音楽なのでしょう？

伊吹の森

ラ・フォル・ジュルネびわ湖2017 イベント
びわ湖・北の音楽祭 関連事業

動物の謝肉祭

2017年4月22日(土)

スケジュール

10:30
開場

11:00

キッズ プログラム

終演時間 11:45 (予定)

14:30
開場

15:00

ユース プログラム

終演時間 16:30 (予定)

※6歳未満のお子さまは
ご入場いただけません

入場無料 要整理券

整理券は、3月4日(土)
よりルッチプラザ、
滋賀県立文化産業交
流会館で配付

後藤 ゆり子 ことう ゆりこ
マリンバ、パーカッション

同志社女子大学音楽科卒業。同大学音楽学会《頌啓会》特別専修課程修了。在学中第10回日本管打楽器コンクールで第3位受賞。作曲、編曲も手がけ数々の作品を発表する。また、「夢と希望と笑い！」のあるコンサート創りを目指し、マリンバアンサンブル「MAR」(ま〜る)を結成。音楽の可能性と楽しさを追求し、落語、口笛、バンジョー、演歌など様々なコラボレーションでも全国各地で演奏活動を行う。後藤ゆり子ミュージックランドを主宰し、後進の育成に取り組む。CDアルバム「クワイエット・グリーン」「MAR TONE」「embrace」をリリース。



宮本 愛子 みやもと やすこ
マリンバ、パーカッション

同志社女子大学卒業後、ドイツ国立フライブルク音楽大学ソリスト科で首席最優秀の成績でドイツ国家演奏家資格(konzertexamen)取得。1995年ルクセンブルク国際マリンバコンクールほか数々の国際コンクールで入賞、優勝。滋賀県文化奨励賞、平和堂財団芸術奨励賞を受賞。世界10カ国以上の現代音楽祭でソリストとして招待演奏するなど、欧米各地で高い評価を得る。帰国後、(財)地域創造公共ホール音楽活性化事業協力アーティストとして、全国各地で多数のアウトリーチやコンサートに出演している。現在、石山高校音楽科、相愛大学非常勤講師、同志社女子大学嘱託講師。パール&アダムス・モニター・アーティスト。
<http://www.yasukomiyamoto.com/>



今井 菜名子 いまい ななこ / ピアノ

長浜市立北中学校2年。2013年 大阪国際音楽コンクールピアノ部門 Age-E2 ファイナル入選。2014年 イモラ国際ピアノオーディション in Japan 小学校高学年の部全国大会第2位、PTNA全国大会 C 級銅賞。2015年 滋賀県ピアノコンクール小学校5・6年の部第1位及び滋賀県知事賞受賞、ラ・フォル・ジュルネびわ湖出演。2016年 YJPC全国大会第1位、エトリンゲン国際ピアノコンクール(ドイツ)入選、愛知室内オーケストラと共演。



彦根 JOYジュニアオーケストラ
ひこね じょい ジュニアオーケストラ / 弦楽合奏

1994年4月に音楽を通じて子どもたちを育てることによって地域文化の向上を目指し、子どもたちが仲間と合奏する楽しさを味わうことで音楽の輪を広げよう、という願いのもとに結成。2年ごとに自主コンサートを開催する他、彦根市民音楽祭(彦根音楽連盟主催)などに参加。2016年はひこね市文化プラザ主催のプラザフェスティバルやロビーコンサートに出演。また2011年よりびわ湖ホールで開かれているびわ湖アートフェスティバルに第1回目より参加し大津や栗東のジュニアオーケストラと交流を深めている。

[会場・問合せ]

ルッチプラザ ベルホール310

滋賀県米原市長岡 1050-1 TEL 0749-55-4550

[アクセス]



- ・JR東海道線 近江長岡駅から徒歩約10分
- ・名神高速道路 米原インターから約15分
- ・北陸自動車道 長浜インターから約15分

ラ・フォル・ジュルネびわ湖2017 日程

- 4/9(日)「びわ湖ホール声楽アンサンブルのうたごえ」ピバシティ彦根1階センタープラザ
- 4/10(月)プレイベントロビーコンサート 出演：酒井有彩(ピアノ) 滋賀県立芸術劇場びわ湖ホールメインロビー
- 4/15(土)プレイベント びわ湖周航の歌誕生100年記念事業「びわ湖ホール声楽アンサンブルのうたごえ」高島市民会館ロビー
- 4/22(土)プレイベント「伊吹の森 動物の謝肉祭」ルッチプラザベルホール310
- 4/23(日)プレイベント「びわ湖・北の音楽祭2017」滋賀県立文化産業交流会館
- 4/28(金)前夜祭「カルミナ・ブラーナ」滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール
- 4/29(土・祝)30(日)ラ・フォル・ジュルネびわ湖2017「LA DANSE ラ・ダンス 舞踊の祭典」滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール

主催：公益財団法人滋賀県文化振興事業団、米原市・ルッチプラザ(滋賀県文化振興事業団の文化芸術部門は、平成29年4月1日よりびわ湖芸術文化センターに移転されます)





第10回記念

オーケストラ・ムジカ・チェレステ演奏会

音楽に祝福された町、日野。

—この地で甘美な音楽(ムジカ・チェレステ)を奏で続け、10回目を迎える—

《プログラム》

■ メンデルスゾーン:序曲「真夏の夜の夢」ホ長調 作品21 ■
Felix Mendelssohn Bartholdy: A Midsummer Night's Dream Overture op.21

■ ブラームス:ヴァイオリンとチェロのための二重協奏曲 イ短調 作品102 ■
Johannes Brahms: Das Doppelkonzert a-Moll für Violine, Violoncello und Orchester op.102
ヴァイオリン・ソロ/高木和弘 チェロ・ソロ/金子鈴太郎

■ ドヴォルザーク:交響曲 第9番 ホ短調 作品95 「新世界より」 ■
Antonin Leopold Dvořák: Symphony No.9 in E minor, op.95 "From the New World"



写真:岡田健司



指揮
篠崎靖男



ヴァイオリン・ソロ&コンサートマスター
高木和弘



チェロ・ソロ
金子鈴太郎



管弦楽
オーケストラ・ムジカ・チェレステ

2017. **7.9** (日)
午後2時開演(開場1時30分)

日野町町民会館わたむきホール虹 大ホール

〒529-1601 滋賀県蒲生郡日野町松尾1661

入場料/【全席指定・税込】3,800円 18歳以下2,000円
【一般発売4月8日(土)午前10時】※わたむきホール虹は午前9時より

《KEIBUN友の会》
優先受付あり

関連企画① 特別講座「“新世界より”を大解説」開講
(公演当日12:15~13:00) 講師:宅間司(しがぎん経済文化センター・プロデューサー)

関連企画② 開演前に地元演奏家によるロビーコンサート
を開催します。(13:15~) 出演:日野ウィンドアンサンブル

《プレイガイド》日野町町民会館わたむきホール虹 TEL.0748-53-3233 / しがぎん経済文化センター TEL.077-526-0011 (平日9:30~17:00 窓口販売なし)
ローソンチケット TEL.0570-084-005 [Lコード57585] / 滋賀県立文化産業交流会館 TEL.0749-52-5111 / 東近江地域勤労者互助会 / 甲賀広域勤労者互助会

■主催:滋賀県、公益財団法人滋賀県文化振興事業団、日野町文化振興事業団 ■共催:しがぎん経済文化センター KEIBUN

■後援:日野町・日野町教育委員会・radio ■協力:エラート音楽事務所



(お申込み・お問合せ) 日野町町民会館わたむきホール虹 TEL.0748-53-3233 / しがぎん経済文化センター TEL.077-526-0011

オーケストラ・ムジカ・チェレステ



17年前にバッハのブランデンブルク協奏曲第5番とともに誕生したオーケストラ・ムジカ・チェレステも、今回で10回目を迎えます。振り返ってみますと、バッハから、現代作曲家田中カレンさんの作品まで、本当に意欲的に活動を続けてきたと思います。欧米とは違い、もともとは、人々が演奏会場に集まり、音楽を聴くという文化的習慣がなかった日本。特に地方では、祭りなどの特別な時にだけ、太鼓を叩いて笛を吹いたりしていたのだと思います。そんな中、「欧米のように、いつでも身近に音楽を聴くことが出来る場所を！」と、私の個人的な夢が日野で実現したわけですが、考えていた以上にその活動が育ってきた事を、感動を持って振り返ります。日野祭でも演奏会の広告が配られ、僕やメンバーが学校に出かけて授業をする。関連の音楽行事が行われている。本番前のロビーでは、地元の音楽家たちが演奏を繰り広げる。僕は、17年間素晴らしい演奏をしてくれたメンバーに感謝しつつ、何よりも、わたむきホール虹の方々、日野町。そして、ムジカ・チェレステを日野の芸術文化の一つにまで育てて下さった、日野の皆様へ感謝する次第です。今回は記念すべきコンサート。ドヴォルザーク交響曲第9番“新世界より”を演奏し、これからも皆様と歩んで参ろうと思っています。よろしくお祈りします。

篠崎 靖男

《オーケストラ・ムジカ・チェレステの歩み》

第1回 2000年1月30日(日) 14:00 「バッハと同時代の作曲家達」

- J.S.バッハ:ブランデンブルク協奏曲 第5番
ヴァイオリン:青木高志、フルート:吉岡由美、チェンバロ:光永秀子
- J.S.バッハ:カンタータ147より「主よ、人の望みの喜びを」
合唱:日野混声合唱団・日野少年少女合唱団・一般公募
- J.S.バッハ:C線上のアリア
- ヴィヴァルディ:「四季」より「春」
- ヘンデル:組曲「王宮の花火の音楽」

第2回 2001年3月11日(日) 14:00 「ベートーヴェン名作選」

- ベートーヴェン:ピアノ協奏曲 第5番 変ホ長調 作品73「皇帝」 ピアノ:稲垣聡
- ベートーヴェン:交響曲 第3番 変ホ長調 作品55「英雄」

第3回 2002年4月27日(土) 19:00 「モーツァルト」

- モーツァルト:歌劇「フィガロの結婚」序曲 K.492
- モーツァルト:ピアノ協奏曲 第23番 イ長調 K.488 ピアノ:奈良田朋子
- モーツァルト:交響曲 第41番 ハ長調 K.551「ジュピター」

第4回 2004年7月18日(日) 14:00 「涙が出るほど美しい」

- モーツァルト:交響曲 第29番 イ長調 K.201
- モーツァルト:ピアノ協奏曲 第9番 変ホ長調 K.271「ジュノム」 ピアノ:稲垣聡
- チャイコフスキー:弦楽合奏のセレナード ハ長調 作品48

第5回 2007年6月2日(土) 14:00 「究極の選曲」

- 田中カレン:ドリームスケープ (本邦初演)
- チャイコフスキー:ヴァイオリン協奏曲 二長調 作品35 ヴァイオリン:玉井菜採
- ベートーヴェン:交響曲 第7番 イ長調 作品92

第6回 2009年7月5日(日) 14:00 「交響曲と協奏曲の傑作」

- メンデルスゾーン:序曲「フィンガルの洞窟」
- グリーグ:ピアノ協奏曲 イ短調 作品16 ピアノ:井尻愛紗
- ベートーヴェン:交響曲 第5番 ハ短調 作品67「運命」

第7回 2011年7月18日(月・祝) 14:00

「豊かな緑と湖。ポヘミア=近江」

- アイヴズ:「答えの無い問い」
- ドヴォルザーク:チェロ協奏曲 短調 作品104 チェロ:遠藤真理
- ドヴォルザーク:交響曲 第8番 長調 作品88

第8回 2013年7月14日(日) 14:00 「祝 開館20周年記念」

- ストラヴィンスキー:バレエ組曲「プルチネラ」
- ラヴェル:ピアノ協奏曲 長調 ピアノ:小川典子
- ブラームス:交響曲 第1番 ハ短調 作品68

第9回 2015年7月5日(日) 14:00 「祝 日野町町村合併60周年」

- コープランド:静かな都市
- メンデルスゾーン:ヴァイオリン協奏曲 ホ短調 作品64 ヴァイオリン:鈴木舞
- ベートーヴェン:交響曲 第6番 ハ長調 作品68 「田園」

篠崎靖男 Yasuo Shinozaki (指揮)



1968年京都生まれ、滋賀で育つ。桐朋学園大学、ウィーン国立音楽大学で指揮を学ぶ。1993年アントニオ・ベドロッチイ国際指揮者コンクール最高、2000年第2回ソビエト国際指揮者コンクール第2位受賞。2001～04年ロサンゼルス・フィルのアシスタント・コンダクターを務める。04年よりロンドンに本拠地を移し、ヨーロッパを中心に活動。ロンドン・フィル、BBCフィル、ポーンマス響、フランクフルト放送響、フィンランド放送響、スウェーデン放送響、ペオグラーヴ・フィル、ラトヴィア国立響を始め、各国の主要オーケストラを指揮している。07年より14年までフィンランド・キュミ・シンフォニエッタの芸術監督を務める。滋賀では、00年よりこのオーケストラ・ムジカ・チェレステを指揮。11年から16年まで、びわ湖ホールで篠崎靖男プロデュース・オーケストラ・シリーズを開催し好評を博した。15年からは静岡交響楽団の常任指揮者に就任し、ますますその活動から目が離せない存在である。

高木和弘 Kazuhiro Takagii (ヴァイオリン、コンサートマスター)

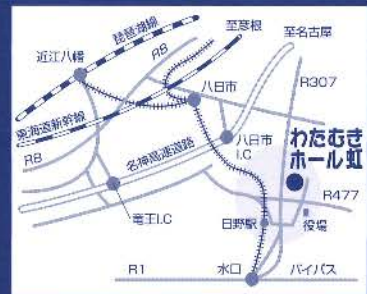


1997年エリザベート王妃国際コンクール入賞、98年ジュネーヴ国際コンクール第3位、01年アメリカ・インディアナ州でのフィショッフ室内楽コンクールでユーシア弦楽四重奏団第1ヴァイオリン奏者として第1位など数々のコンクールで優勝・入賞を果たす。国内では05年度文化庁芸術新人賞、大阪文化祭賞大賞、07年第19回ミュージック・ペンクラブ音楽賞オーディオ部門録音作品賞を受賞と、芸術家としての認知と評価も非常に高い。国内外のオーケストラとの共演も数多い。シヴィック・オーケストラ・シカゴ、ドイツ・ヴェルティンベルグ・フィルハーモニーの首席コンサートマスター、東京交響楽団コンサートマスター、山形交響楽団ソロ・コンサートマスターを経て、現在長岡京室内アンサンブルメンバー、ダラス室内交響楽団コンサートマスター、いづみシンフォニエッタ大阪メンバー、リリス・チェンバー・オーケストラのリーダー、A Hundred Birds, tokyo pandaのヴァイオリニストとしても演奏活動を展開中。一般社団法人日本弦楽器演奏家協会代表理事も務める。

金子鈴太郎 Rintaro Kaneko (チェロ)



桐朋学園ソリスト・ディプロマコースを経て、ハンガリー国立リスト音楽院に学ぶ。コンセル・マロニエ、国際ブラームス・コンクール、カルロ・ソリヴァ室内楽コンクールなど、国内外の数々の国際コンクールで優勝、入賞。99、00年イタリア・シエナのキジアーナ音楽祭にて名譽ディプロマを受賞。04年松方ホール音楽賞大賞受賞。08年のバッハ:無伴奏チェロ組曲全曲演奏会が高く評価され、音楽クリティック・クラブ奨励賞を受賞。01年ハンガリーで現代音楽グループ「shyra」を結成。大阪交響楽団首席チェロ奏者、特別首席チェロ奏者を経て、現在は各オーケストラにゲスト首席として招聘されるほか、サイトウ・キネン・オーケストラ、ジャパン・ウィルトウオーヴ・シンフォニー・オーケストラ等で活躍中。トウキョウ・モーツァルトプレーヤーズ首席、Super Trio 3°C、ZAZA quartet、Quartet MARK、長岡京室内アンサンブル各メンバー。



駐車場はわたむきホール虹および日野町役場をご利用ください
 [路線バスのご案内] JR近江八幡駅南口より「北横口」行き11:20発
 または12:20発(乗車時間約45分)「横町」下車(徒歩約10分)

近江鉄道サイクルトレイン(土日祝日は終日自転車) 詳しくは、近江鉄道ホームページをご覧ください。
 持込無料を利用すると自転車も可能。ご覧ください。

琵琶湖周航の歌 誕生100周年記念

未来へコンサート

その音色は未来を奏でる



岩崎弓乃 ヴァイオリン

Yumiko IWASAKI



岩崎弓夏 チェロ

Yumika IWASAKI



千葉 遥一郎 ピアノ

Yoichiro CHIBA



高島少年少女合唱団

TAKASHIMA Boys and Girls Chorus

びわ湖ホール声楽アンサンブル

BIWAKO HALL Vocal Ensemble

2017年7月16日(日) 14:30開演

主催：公益財団法人びわ湖芸術文化財団 地域創造部、高島市・高島市教育委員会

ガリバーホール

| 入場無料 | (整理券)

3歳未満のお子様は入場いただけません。



文化で滋養を元気に!

未来へ コンサート

2017年 7月 16日 (日) 14:30開演
14:00開場

ガリバーホール | 入場無料 | (要整理券)

3歳未満のお子様はご入場いただけません。

整理券配布場所 5/20(土)より配布
ガリバーホール、藤樹の里文化芸術会館、高島市民会館、びわ湖ホールチケットセンター



高島少年少女合唱団

平成5年に高島市ガリバーホールの開館にあわせて作られた合唱団で創立24年。平成28年度はびわ湖ホール主催の「ラ・フォル・ジュルネびわ湖」や滋賀県芸術文化祭オープニング「ミシガン船上コンサート」など7つのステージに出演。市内の小学生から高校生までが集まっており、団員同士が家族のように仲が良い。卒団生や保護者達とのつながりも深く、合唱団を軸に交流の輪が広がっている。

Program

ひつじぐさ

チャイコフスキー：ピアノ三重奏曲 短調 Op.50

ドニゼッティ：歌劇『連隊の娘』より
“ああ、今日はなんと楽しい日”

ミュージカル『ラ・マンチャの男』より
“見果てぬ夢”

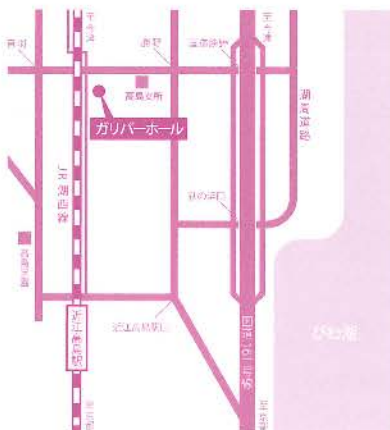
琵琶湖周航の歌

ほか

お問い合わせ
公益財団法人びわ湖芸術文化財団 地域創造部
TEL 077-523-7146

ガリバーホール

滋賀県高島市勝野 670
TEL 0740-36-0219 / FAX 0740-36-1909
JR 湖西線「近江高島」駅下車徒歩 15分



岩崎弓乃 ヴァイオリン

全日本学生音楽コンクール大阪大会小学生の部、中学生の部入選。大阪国際音楽コンクールアンサンブル部門第1位、併せて大阪府知事賞受賞。平成28年度滋賀県芸術文化祭奨励賞。ko-Trioとして、ラ・フォル・ジュルネびわ湖キオスク公演、スタインウェイ関西ガラコンサート等に出演。これまでに、樋口育世、若林暢、玉井菜探各氏に師事。東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校を経て、現在、東京藝術大学音楽学部2年に在学。



岩崎弓夏 チェロ

大阪国際音楽コンクールアンサンブル部門第1位、併せて大阪府知事賞受賞。第14回泉の森ジュニアチェロコンクール金賞。チェリスト・コンポーザーコンクール金賞、及びカサド賞。第70回全日本学生音楽コンクール全国大会高校生の部第2位。ko-Trioとして、ラ・フォル・ジュルネびわ湖キオスク公演、スタインウェイ関西ガラコンサート等に出演。これまでに、雨田一孝、鈴木秀美、山崎伸子、河野文昭各氏に師事。現在、東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校2年に在学。



千葉 遥一郎 ピアノ

第20回フッペル烏栖ピアノコンクール第2位。第85回日本音楽コンクール第2位、併せて岩谷賞(聴衆賞)。これまでに、鈴木美紀、秋庭津代子、大滝恵、植田克己、江口玲各氏に師事。東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校を経て、現在、東京藝術大学音楽学部2年に在学。



松下美奈子 ソプラノ

大阪音楽大学卒業、同大学専攻科修了。トスティ歌曲国際コンクールアジア予選大会候補日本歌曲賞第1位。オペラでは『リゴレット』ジルダ、『ウィンザーの陽気な女房たち』アンナ・ライヒ、『ボッペアの戴冠』ドゥルシラ、『魔笛』パミーナ、『ホフマン物語』アントニア等出演。また、ベートーヴェン「第九」、モーツァルト「戴冠ミサ」、シューベルト「ト長調ミサ」等のソリストを務める。これまでに中井理映子氏に師事。びわ湖ホール声楽アンサンブル・ソロ登録メンバー。



八木寿子 アルト

福岡教育大学卒業、京都市立芸術大学大学院を首席で修了。『フィガロの結婚』、『魔笛』、『アイダ』、『カルメン』などのオペラに出演。また、ヘンデル「メサイア」、モーツァルト「レクイエム」、ベートーヴェン「第九」など、多くの作品でソリストをつとめる。日本音楽コンクール入選、飯塚新人音楽コンクール第2位、友愛ドイツ歌曲コンクール第1位、東京音楽コンクール第1位など受賞多数。現在、神戸市混声合唱団団員、京都女子大学非常勤講師。



山本康寛 テノール

京都市立芸術大学卒業、同大学院修了。第82回日本音楽コンクール第2位、第51回伊声楽コンクール第2位、並びに五十嵐喜芳賞、平成24年度平和堂財団芸術奨励賞、第24回青山音楽賞 音楽賞、第26回五島記念文化賞など、数々受賞。2015年9月より五島記念文化財団の奨学生として渡伊。イタリアのロッシニフェスティバル「フランスへの旅」リレーンスコフ伯爵役、日生劇場『セヴィリアの理髪師』アルマヴィーヴァ伯爵、びわ湖ホール『連隊の娘』トニオなどを演じる。びわ湖ホール声楽アンサンブル・ソロ登録メンバー。



林 隆史 バス

愛知県立芸術大学卒業、同大学院修了。オペラでは『ドン・ジョヴァンニ』騎士長、『ドン・キホーテ』タイトルロール、『コジ・ファン・トゥッテ』ドン・アルフォンソ、『フィガロの結婚』アルマヴィーヴァ伯爵、アントニオ、バルトロ、『魔笛』ザラストロ、『ライラの黄金』ヴォータンなどを演じる。宗教曲等では、ヨハネ受難曲、マタイ受難曲、第九等のバスソロを務める。これまでに山本 啓、小林彰英、神田詩朗、松下雅人の各氏に師事。びわ湖ホール声楽アンサンブル・ソロ登録メンバー。



植松さやか ピアノ

京都市立芸術大学音楽学部作曲専攻卒業。同大学院修士課程修了。2007年奏楽堂日本歌曲コンクール作曲部門第3位。2010年京都フランス音楽アカデミー声楽クラスの伴奏を担当。2010年度、大丸京都店にて光と香りとのコラボレーションによるエンタランス音楽を作曲。現在作曲と演奏の両方で活動する傍ら、京都市立芸術大学、神戸山手女子高等学校等で後進の指導にあたっている。女声合唱団 Ensemble Stylphide ピアニスト。

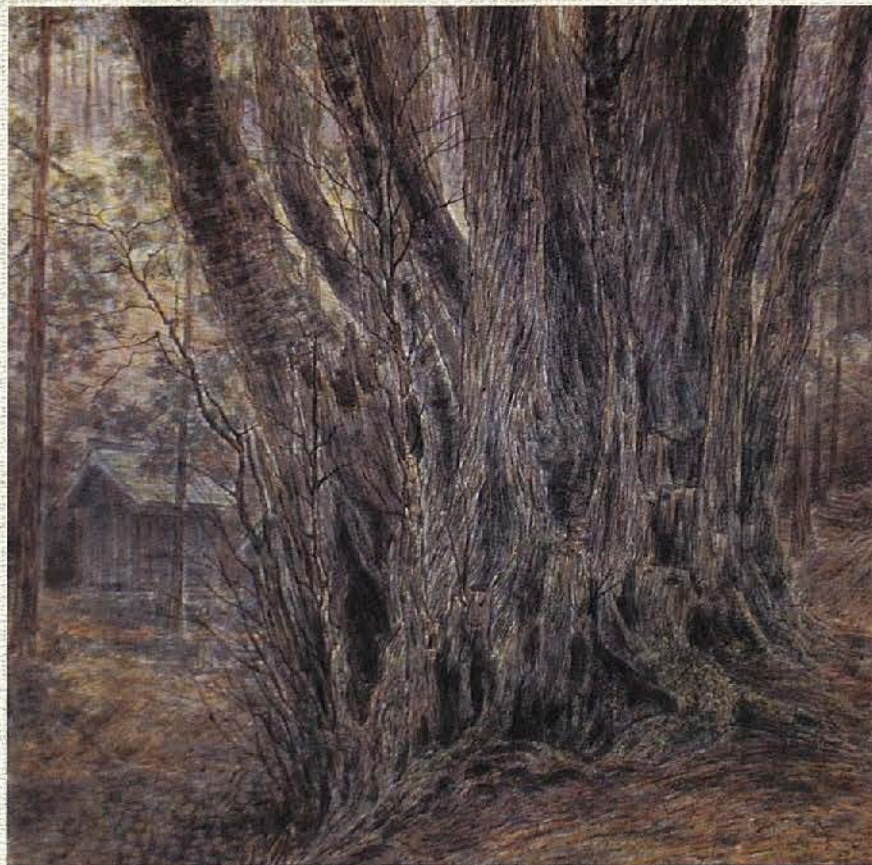
びわ湖ホール声楽アンサンブル

監修：沼尻竜典(びわ湖ホール芸術監督) 専任指揮者：本山秀毅
全国から厳しいオーディションを経て選ばれた声楽家により構成される日本初の公共ホール専属声楽家集団。ソリストとしての実力は言うまでもなく、アンサンブル、合唱の中核となり得る優れた声楽アンサンブルとして、オペラ公演や定期公演などびわ湖ホール自主公演へ出演するほか、依頼を受けて全国各地で多数の公演を行っている。また滋賀県内の学校を対象とし公演を行うなど、音楽の普及活動にも積極的に取り組んでいる。過去に在籍したメンバーは総勢40名を超え、活動期間を終了した後は「ソロ登録メンバー」として、数多くのコンサートやオペラに出演するなど幅広く活躍している。2013年第26回大津市文化賞受賞。



第4回

近江の歴史文化遺産 作品募集 景観を描くあいしょう絵画展



第3回あいしょう絵画展 グランプリ受賞作品「向之倉」岡村 康臣

**グランプリ受賞者には
賞金10万円と
「るーぶる愛知川」での
個展開催権利付与!**

近江の美しさをあなたなりに
表現し、皆さんに紹介してください。

※審査の結果、グランプリに該当する作品がない場合があります。また、滋賀県外の風景を描いたもの、他で発表された作品であることが確認された場合は、審査後であっても賞を取り消します。

AA

会期 平成29年

7月29日(土) → 8月6日(日)

ただし、会期中の月曜日は休館

午前10時 ▶ 午後4時 **入場無料**

会場 ハーティーセンター秦荘 中ホール

募集部門	絵画	出品資格	高校生以上で全国応募可	出品料	1点500円
出品規格	①滋賀県内の歴史文化遺産や景観を描き、その特徴を取り入れたもの ②平面に限定し、10号以上30号以内とする。 ③額装をしガラス使用は不可とする。また30号の作品は額縁の幅は8cm以内とし、中マット紙の使用は不可とする。	受付および出品方法	平成29年7月22日(土)・23日(日)午前10時～午後5時に、裏面の出品申込書、作品票に必要事項を記入のうえ、出品料を添えてハーティーセンター秦荘に輸入のこと。<コピー可>		
出品点数	1人2点以内	表彰式 作品引取	平成29年8月6日(日)午後3時ハーティーセンター秦荘ギャラリー 表彰式以降随時お願いします。(月曜日休館)		
		入賞等	グランプリ1点/副賞10万円と「るーぶる愛知川」での個展開催権利付与、特選2点/賞各3万円、特別賞2点、佳作/後援等団体各社賞、入選		
		審査員	鶴房健蔵(日展会友・光風会会員)、眞野康洸(日本画家)		

入選発表 ● 出品者に通知し、新聞等報道機関に住所(番地は除く)氏名、年齢、表彰区分、作品題名を発表します。

その他 ● 作品の著作権は原作者に帰属します。ただし、書籍、新聞、図録、町広報、ハーティーセンターHP等にて掲載・発表する場合がありますので、ご了承ください。

● 作品の取り扱いには慎重に行いますが、紛失、破損、その他の損失について、一切責任を負いません。

※この事業は、(公財)びわ湖芸術文化財団と(一社)愛荘町文化協会が協働して実施しています。

出展にあたっては、裏面の出品申込書・作品票をご利用ください。

愛荘町立 ハーティーセンター秦荘

〒529-1234 滋賀県愛知郡愛荘町安孫子822番地
Tel 0749-37-4110/Fax 0749-37-4113
e-mail: info@heartycenter.jp URL: http://www.heartycenter.jp/



- 車でお越しの場合 ・名神高速道路[湖東三山SIC(ETC専用)]から国道307号を左折(約200m)、上奴野交差点を右折し4つ目の信号を左折すぐ。
- JRでお越しの場合 ・JR稲枝駅から「愛のりタクシー」(450円)でお越しいただけます。要予約(1時間以上前) ☎0749-22-1111



主催

(公財)びわ湖芸術文化財団
(一社)愛荘町文化協会

後援

愛荘町、愛荘町教育委員会、愛荘町愛知川観光協会、(一社)愛荘町秦荘観光協会、朝日新聞大津総局、毎日新聞大津支局、読売新聞大津支局、中日新聞社、京都新聞、滋賀報知新聞社、DQC大津放送局、89.1FM湖放送(順不同)



平成29年度滋賀県アートコラボレーション事業

オーケストラで聴く

日本の名曲

リクエストコンサート



テノール 秋川 雅史



ソプラノ 光野 孝子



N響団友オーケストラ16名

リクエスト応募者から、抽選で10名様を無料ご招待!!

リクエストは、裏面のハガキで応募ください。6/6必着

2017年8月20日(日)
ハーティーセンター秦荘 大ホール
16:00開演(15:30開場)

入場料
【前売券】4,000円
【当日券】4,500円
(各税込)

*前売りで完売の場合、当日券はありません。



◆プレイガイド ハーティーセンター秦荘、愛知川公民館、るーぶる愛知川(愛知川駅)、ひこね市文化プラザチケットセンター、みずほ文化センター、八日市文化芸術会館、彦根・東近江地域勤労者互助会(会員のみ)、しがぎん経済文化センター(会員のみ)

◆主催 (公財)びわ湖芸術文化財団 (一社)愛荘町文化協会<ハーティーセンター秦荘指定管理者>
◆後援 愛荘町、愛荘町教育委員会



この事業は、(公財)びわ湖芸術文化財団と(一社)愛荘町文化協会が協働して実施しています。

お問い合わせ 愛荘町立ハーティーセンター秦荘
〒529-1234 滋賀県愛知郡愛荘町安孫子822番地

電話:0749-37-4110 FAX:0749-37-4113
URL:http://www.heartycenter.jp/ E-mail:info@heartycenter.jp



Tenor
秋川 雅史
masafumi akikawa

1967年愛媛県西条市生まれ。4歳よりヴァイオリンとピアノを始める。のちに父の指導のもと声楽の道へと転向。国立音楽大学・同大学院にて中村健氏の指導を受けたあと、4年間イタリアのパルマにてデリオ・ポレンギ氏

に師事。帰国後ソリストとして数々のコンサートに出演。1998年、カンツォーネコンクール第1位、日本クラシック音楽コンクール最高位をそれぞれ受賞。2005年、アルバム「威風堂々」をリリース。そのアルバムに収録された楽曲「千の風になって」が話題をよび、翌年シングルカット。2006年、第57回NHK紅白歌合戦に初出場。2007年、シングル「千の風になって」でクラシックの歌手として史上初のオリコンシングルチャート1位を獲得。130万枚もの売り上げとなり、年間オリコンチャート1位獲得。同年、第47回日本レコード大賞特別賞受賞。2008年、ゴールドディスク大賞受賞。ゴールドアンロー賞受賞。同年7月、Bunkamuraオーチャードホールにて、美智子皇后台覧コンサート「生きる2008～小児がんなど病氣と闘う子供達と共に～」に出演。その年、全国ツアーで動員した観客と同じ28,000人分のポリオワクチンを「世界の子どもにワクチンを日本委員会」に寄付し、同委員会より感謝状を授与される。2007年2008年、NHK紅白歌合戦連続出場。2011年、シングル「あすという日」を発売。同年NHK紅白歌合戦に4回目の出場を果たす。2014年2月 秋川雅史 初のベストアルバムを発売。2014年8月 新国立劇場オペラパレスにてオペラ「カルメン」ドンホセ役で出演。現在、最も実力、人気を備えたテノール歌手として活躍している。



Soprano
光野 孝子
takako mitsuno

松江市出身。島根大学教育学部特別音楽課程(声楽専攻)卒業。二期会オペラスタジオマスタークラス修了。修了時に優秀賞受賞。第五回藤沢オペラコンクール入選。1997年文化庁芸術インターンシップ研修員。2008～2015年ベルギーで行われた声楽マスタークラスを受講、Y.バルデルミ、Z.ファンダスティエーネ両氏に師事。オペラではこれまでに「ラ・ボエーム」ミミ、「魔笛」パミーナ、「フィガロの結婚」伯爵夫人、「カルメン」ミカエラ役などで出演。またJ.S.バッハ「クリスマス・オラトリオ」「カンタータ」「ミサ」「マタイ受難曲」、モーツァルト「レクイエム」「戴冠ミサ」などのソプラノソロを務める。2016年サントリーホールにてソプラノソロを務めた明治学院バッハアカデミー演奏会「マタイ受難曲」「フォーレ レクイエム」のライブ録音CDがリリースされ好評を博す。

国立国会図書館うたう会、霞ヶ関男声合唱団、合唱団ちよがみ、とうきょう讃美歌をうたう会指揮者。明治学院バッハアカデミー、國學院大学フォイエルコールヴォイストレーナー。島根県観光「遺島使」。二期会会員。



Orchestra
N響団友オーケストラ
NHK Symphony Danyu Orchestra

NHK交響楽団団友により1982年に組織され運営し、結成以来数多くの演奏活動を全国的に行う。青少年の音楽教育のための演奏をはじめ、一般のコンサート・オペラ・バレエ・ポロニア演奏等に、小編成アンサンブルから大編成のフルオーケストラまで、広範囲のプログラムで好評を博している。出演メンバーは団友、N響現役メンバーを中心とし、他の優秀なプレイヤーによって編成している。

キトリ

郵便はがき

2017年
5月投函は
52円切手
6月投函は
62円切手
を貼ってください

5 2 9 1 2 3 4

愛荘町安孫子822番地
ハーティーセンター秦荘 行

オーケストラで聴く
日本の名曲リクエストコンサート
リクエスト係

フリガナ
お名前

〒
ご住所

お電話番号

リクエスト番号

右記のリクエスト候補曲 から5曲を選び番号をご記入ください。

その他特に聴きたい曲

※6月6日必着 ●当選者の発表は、招待券の発送をもって代えさせていただきます。

キトリ

リクエスト応募者から、
抽選で10名様を無料ご招待!!

- | リクエスト候補曲 | | |
|----------------|---------------|-----------------|
| 1. 愛燦燦 | 17. この道 | 34. 長崎の鐘 |
| 2. 愛のメモリー | 18. 叱られて | 35. 夏の思い出 |
| 3. あすという日が | 19. 四季の歌 | 36. 夏は来ぬ |
| 4. 天城越え | 20. 知床慕情 | 37. 箱根八里 |
| 5. 雨降りお月さん | 21. 白いブランコ | 38. 花 |
| 6. いい日旅立ち | 22. 昴—すば— | 39. 浜辺の歌 |
| 7. イヨマンテの夜 | 23. 瀬戸の花嫁 | 40. 琵琶湖周航の歌 |
| 8. お祭りマンボ | 24. 千の風になって | 41. ふるさと |
| 9. 学生時代 | 25. 早春賦 | 42. 真赤な太陽 |
| 10. カラタチの花 | 26. 空に星があるように | 43. 見上げてごらん夜の星を |
| 11. 川の流れるように | 27. 竹田の子守唄 | 44. 椰子の実 |
| 12. 黒百合の歌 | 28. ちいさい秋みつけた | 45. 柔 |
| 13. 恋人よ | 29. 地上の星 | 46. 雪の降る町を |
| 14. 荒城の月 | 30. チャンピオン | 47. 夜明けのうた |
| 15. ここに幸あり | 31. 翼をください | 48. リンゴ追分 |
| 16. この広い野原いっぱい | 32. 遠くへ行きたい | 49. ワインレッドの心 |
| | 33. どこかで春が | 50. わたしの城下町 |



ザ・ファースト リサイタル 2018

出演者オーディション

募集要項・参加申込書

・・・開催のねらい・・・

(公財)びわ湖芸術文化財団では、滋賀県内に在住、在学、在勤または出身の優れた資質を備えた新進演奏家が演奏活動を始めにあたって、初舞台を踏む機会を設けたリサイタルを開催します。当リサイタルにご出演いただける方を選抜するためにオーディションを実施します。多くの方のご応募をお待ちしております。



文化で滋賀を元気に!



オーディション

開催日 平成29年9月18日(月・祝)
会場 滋賀県立文化産業交流会館 小劇場
(〒521-0016 滋賀県米原市下多良2-137)
JR米原駅より徒歩5分



リサイタル

開催日 平成30年2月3日(土)
会場 滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール 小ホール
(〒520-0806 滋賀県大津市打出浜15-1)
JR膳所駅より徒歩約15分・京阪石場駅より徒歩4分



主催 (公財)びわ湖芸術文化財団
共催 滋賀県教育委員会
後援 株式会社しがぎん経済文化センター

ザ・ファーストリサイタル2018

出演者オーディション

募集要項

- 1 募集種目** 器楽(ピアノ、管楽器、弦楽器、打楽器の独奏)または、声楽(独唱)
- 2 開催日** 平成29年9月18日(月・祝) ※当日のタイムスケジュール、演奏順序および集合時間については、後日連絡します。
※オーディションは非公開で行いますので、客席には入れません。
- 3 会場** 滋賀県立文化産業交流会館 小劇場 (〒521-0016 滋賀県米原市下多良 2-137)
※音響反射板をセットした舞台、サイズ:9m(幅)×5.4m(奥行)
- 4 演奏曲目** 各種目とも、リサイタルで演奏予定のプログラムの中から、当日審査員の指示により20分～30分演奏していただきます。暗譜の指定はありません。
- 5 審査員** ・稲垣 聡(ピアニスト/相愛大学音楽学部 教授) トータル・コーディネーター
・竹林秀憲(フルーティスト/相愛大学音楽学部 非常勤講師)
・田島茂代(声楽家/愛知県立芸術大学音楽学部 非常勤講師、
石川県立辰巳丘高校芸術コース 非常勤講師)
- 6 選考及び結果通知** 選考は、演奏内容および演奏プログラムを考慮し、決定します。
また、オーディション時に簡易な口頭試問を行います。
選考結果は、1週間以内に文書にて本人に直接通知します。
- 7 合格者数** 合格者数は、上限3名とし、該当者がいない場合もあります。
また、合格者には「滋賀県芸術文化祭奨励賞」を授与します。
- 8 参加料** 一般 5,000円 高校生 4,000円
オーディションの出演通知とともにお送りする振込用紙でお振込み下さい。
(備考欄に「ザ・ファーストリサイタルオーディション」と明記してください)
※参加料はいかなる理由があっても返却いたしません。
- 9 応募資格** ①滋賀県内に在住、在学、在勤または出身者(※出身:概ね中学校までは滋賀に在住)。
②原則として日本国内において、ソロリサイタルを行っていない方。
③年齢は、16歳以上で、器楽は32歳以下、声楽は38歳以下とします。
(※年齢は、いずれも平成29年4月1日現在の満年齢)
④演奏家としての専門の音楽教育を受け、リサイタルに出演可能な演奏能力を有する方。
- 10 申込方法** ①所定の参加申込書に必要事項をご記入いただき、下記の書類を添付の上、
「(公財)びわ湖芸術文化財団 地域創造部」まで郵送または直接ご提出ください。
(※個人情報保護のため、FAX及びE-mailは不可とします。)
- 提出書類**

(1)参加申込書(※当財団のホームページからもダウンロードできます)
必ず、控えとしてコピーを取り、手元に保管してください。
(2)顔写真(縦4cm×横3cm サイズでカラー・白黒不問。鮮明で6ヶ月以内に撮影されたもの。)
(3)生年月日や滋賀県内に在住、在学、在勤または出身であることを証明できる書類の写し。
(免許証、パスポート、住民票、生徒手帳、学生証、職員証、(小・中・高)卒業証書のコピー等)
- ②当リサイタルで演奏予定のプログラムをご提出ください。
③申込書類等の郵送中の紛失については主催者はその責任を負いません。
④提出書類等は結果通知と同封で返却いたします。
⑤応募期間:平成29年7月3日(月)～9月1日(金)必着

11 オーディションで主催者が用意するもの
ピアノ:ヤマハCF(ピッチ#442Hz)、譜面台、ピアノ椅子、パイプ椅子

12 オーディションで応募者が用意するもの
①使用楽器(ピアノを除く)は、各自で持参してください。
②伴奏者(譜めくり者を含む)は、各自でご手配下さい。

13 オーディションの辞退及び棄権について
①参加申込後に参加を辞退する場合は、速やかに主催者に電話にて連絡のうえ、その旨を記載した書類をFAX、E-mailまたは郵便で主催者にお送りください。
②指定日時に参加できない時、遅刻の場合は、棄権されたものとみなします。

14 その他
①オーディション開始前に練習時間を設ける予定です。
②控室は共有のため、オーディション終了後はお早めにご退室ください。

15 「ザ・ファーストリサイタル2018」の実施について
①開催日:平成30年2月3日(土)14:00開演予定
②会場:滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール 小ホール(323席)
③演奏時間:器楽・声楽ともに40分程度(ハーフリサイタル)とし、出演者ごとに1部～3部形式。
④入場料:一般1,000円/当日1,500円 高校生以下500円/当日1,000円(全席自由)
※入場料収入は主催者に帰属するものとします。
⑤主催者側が負担する経費
(1)会場費、付帯設備(ピアノ、音響、照明などの費用)、ピアノ調律(立ち会いも含む)。
(2)印刷費(開催チラシ・ポスター、プログラム、入場券等)。
(3)宣伝費(県内各報道機関へ広報、開催チラシの配布、新聞・情報誌への情報提供等)。
(4)音楽著作物使用料、リサイタルに伴う制作費。
(5)リサイタル当日の会場運営費(搬入搬出・警備・受付等)。
⑥出演者側が負担する経費
(1)入場券販売について(※チケット販売は、総座席数の1割:一般30枚以上)。
(2)出演にかかる費用(衣裳・旅費・楽器の運搬費など ※共演者も含む)。
(3)伴奏者、譜めくり者の謝金及び旅費。
(4)新曲の作品委嘱料または編曲料(音楽著作権使用料は含みません)。
⑦出演に際しては、事前に打ち合わせを行い、詳細を決定します。

16 リサイタル出演者への支援
リサイタルに出演された方は、(公財)びわ湖芸術文化財団が主催する様々な事業に関わっていただけます。

17 応募・問い合わせ先
(公財)びわ湖芸術文化財団 地域創造部
「ザ・ファーストリサイタル2018 オーディション」係
〒520-0806 滋賀県大津市打出浜15-1
TEL:077-523-7146 / FAX:077-523-7147(火曜日休館)
E-mail:c-souzou@biwako-arts.or.jp
URL:http://www.biwako-arts.or.jp/rd/

【個人情報の取り扱いについて】
参加申込書により得た個人情報につきましては、当財団の個人情報保護規程により管理し、事業実施目的の範囲内でのみ使用します。
なお、リサイタル開催のために、第三者の報道各社へ提供する場合や、印刷物作成等に使用する場合は、事前に本人の同意を得るものとします。





MOTHER LAKE JAZZ ORCHESTRA

平成29年度滋賀県アートコラボレーション事業「もっと輝け!金の卵プロジェクト」



10代だけのジャズユニットMother Lake Jazz Orchestra 第2期入団生募集!

このプロジェクトは、プロを目指して真剣に音楽活動に取り組みたい若者たちが、居住地・年齢に関係なく参加できる団体を組織すること。そして将来、国内外のジャズシーンにおいて活躍する人材を育成することを目的に活動しています。吹奏楽部・軽音楽部などに所属している人、個人で活動している人も、楽器が演奏できる人なら、どなたでも応募可能です。「将来プロを目指したい」「もっと色んなステージに立ちたい」そんな皆様のご応募お待ちしております。

第二回目コンサート 9月23日(土) or 24日(日) 野洲文化ホール大ホール

募集期間 平成29年4月20日(木) ~ 5月18日(木) 当日消印有効

- 募集パート** トロンボーン、テナーサクソ、バリトンサクソ、ベース、ギター
- ・滋賀県内に在住、在学、通勤する小学1年生~19歳(学校・職業不問)
 - ・各自、自分の演奏楽器を用意できること ※バリトンサクソについてはご相談ください
 - ・曲が演奏できる程度の演奏技術があること
 - ・練習会場やコンサート会場に通えること(交通費補助規定有り)
 - ・ジャズの知識や経験が無くても問題ありません
 - ・練習は基本的に、毎月第2、4土曜日の午前中に野洲市内で行います

オーディション 日程：5月27日(土)・6月10日(土) 14:30 予定 ※詳細は募集締切後に通知します
会場：さざなみホール(〒520-2422 野洲市比留田 3313-3)

講師 トロンボーン：濱田 明英 サクソ：西村 有香里 ドラム：水谷 清和
ピアノ：畠山 ゆき ベース：土井 重彰 ギター：阿部 悟

お問合せ もっと輝け!金の卵プロジェクト事務局 (info@mazare-jazz-orchestra.com)
(公財)びわ湖芸術文化財団 地域創造部 (TEL.077-523-7146) / 株式会社EGS (TEL.077-535-5057)

(主催) 公益財団法人びわ湖芸術文化財団 / 株式会社EGS (共催) 野洲文化ホール (後援) 滋賀県教育委員会
この事業は株式会社EGSと(公財)びわ湖芸術文化財団が協働して実施しています。



詳しくはホームページを
ご覧ください

<http://mazare-jazz-orchestra.com>

もっと輝け！金の卵プロジェクト 事務局 宛

MOTHER LAKE JAZZ ORCHESTRA

入団申込書

ふりがな	
名 前	(男 ・ 女)
生年月日 <small>※2017年4月1日現在</small>	西 暦 年 月 日 (満 歳)
住 所	〒 - -
電話番号	
メールアドレス	
希望楽器 (複数回答可)	トロンボーン ・ テナーサクソス ・ バリトンサクソス ・ ベース ・ ギター
学校名	学 年
音楽経験	※吹奏楽部に所属や、音楽教室で〇年間など、音楽経験内容を簡単にご記入ください。
会場までの 移動手段	
保護者名	(続 柄：)

応募申込締切 平成29年5月18日(木)当日消印有効

✉ info@mazare-jazz-orchestra.com

〒520-0806 大津市打出浜15-1 (公財)びわ湖芸術文化財団 地域創造部
「マザーレイクジャズオーケストラ入団申込」係

※ご記入いただ個人情報とは当プロジェクト以外で使用することはありません。

MOTHER LAKE JAZZ ORCHESTRA 2ND CONCERT

@野洲文化ホール 大ホール



2017 **9** SAT/SUN
23/24

OPEN/13:30 START/14:00

入場料 一般/1,000円 18才以下/500円

9.23 [SAT]



ピアノトリオ 鳥
マザーレイクジャズオーケストラを指導している講師が、メンバーとして活動するバンド。関西を中心に約10年ほどひっそりと活動を続けてきたピアノトリオ鳥。ジャズフュージョンロックプログレを調律のようにかき混ぜたスーパーポップスバンド。1stアルバム『the remigies of expressions』が会場限定で好評発売中。

9.24 [SUN]



CLUB THE THIRD-WEST
マザーレイクジャズオーケストラを指導している講師が、メンバーとして活動するバンド。ルパン三世曲ばかりを専門に演奏する。ルパン三世のかっこよさ、スピード、スリル、そしてロマンティックな世界を音楽で再現。おなじみの曲からマニアックな曲まで、ジャズありラテンありロックありでルパンミュージックをお届け。

[15:00] 両日出演 **MOTHER LAKE JAZZ ORCHESTRA**

滋賀県内の小学3年生~19歳の30人が所属する、昨年結成したジャズバンド

GUEST **MOONLIGHT SWING ORCHESTRA**



優れた若手・中堅ミュージシャンをメンバーとして、Glenn MillerやBenny Goodmanなどの伝統的ビッグバンドジャズの名曲ばかりを演奏するバンドとして結成。コンサートやライブ、イベント、学校公演などさまざまなシチュエーションで演奏し、そのアンサンブルの美しさは定評があります。メンバーは演奏活動の他にレコーディング、音楽大学で教鞭、地域貢献など、その活動は多岐にわたり、実力は証明されています。スウィングのリズムに身を任せて、リラックスしたひと時をお楽しみください。

GUEST **JABBERLOOP**



DAISUKE (Sax) / YUKI (Bass) / MELTEN (Keyboard) / MAKOTO (Trumpet) / * Drums サポートメンバー
東京を拠点に活動するインストバンド。オリジナル溢れる音楽性を持ち、海外、野外フェス、ジャズクラブなど幅広い範囲でのライブ活動を行っている。京都・滋賀・宮崎出身のメンバーで構成され、当プロジェクト構想時より、直接指導をはじめ、深く関わり応募して頂いている。

〈お問合せ〉 もっと輝け!金の卵プロジェクト事務局(info@mazare-jazz-orchestra.com)
公益財団法人びわ湖芸術文化財団 地域創造部(TEL.077-523-7146)/株式会社EGS(TEL.077-535-5057)
〈主催〉 公益財団法人びわ湖芸術文化財団/株式会社EGS <共催>野洲文化ホール <後援>滋賀県教育委員会
〈チケット取扱い〉 野洲文化ホール/びわ湖ホールチケットセンター窓口/(公財)びわ湖芸術文化財団オンラインチケット <http://www.biwako-arts.or.jp/rd/>
ローソンチケット(L=53129)TEL.0570-084-005 <http://l-tike.com> /株式会社EGS



この事業は(株)EGSと(公財)びわ湖芸術文化財団が協働して実施しています。

もっと輝け！ もっと愉快地に！ もっと交ざろう！

ジャズをみんな 楽しむための音楽祭

2017

9 SAT/SUN
23/24

@野洲文化ホール 文化小劇場
〈開場〉 11:30 〈開演〉 12:00

マザーレイクは略したら「マザレ」 = 「交ざれ」
JABBERLOOPが提唱している「みんなで交ざろう！」に
共感するみんなが集まるメッチャ楽しい音楽祭～(^O^)/

参加
無料

9.23 [SAT]

ギターを持って公開セミナーに参加しよう！
京都RAG音楽義塾、教務主事
岡本博文氏による特別セミナー

〈タイムテーブル〉

- 12:00 ~ 滋賀県高等学校軽音楽部会
顧問バンド
- 12:30 ~ アドリブセミナー
- 13:30 ~ セッション大会
(課題曲 WATERMELON MAN)
- 14:30 ~ カットイングセミナー



岡本博文

〈岡本博文〉

1960年生まれ。京都在住。ジャズギタリストとしてスタートしながらも、幅広いジャンルで活動し、エレクトリック&アコースティックとも、国内外で高い評価を得ている関西発、全国に音楽を発信している貴重な存在である。2016年から、京都 RAG 音楽義塾に参加。創設メンバーとして、義塾の理念作りから取り組み、未来の音楽シーンを担う音楽人育成にも取り組んでいる。

9.24 [SUN]

〈MC〉
ぎんらら

大人から子どもまで楽しめる！
関西ジャズシーンを代表するミュージシャンによる
スペシャルライブ

〈タイムテーブル〉

- 12:00 ~ ユカ☆&Friends
- 13:00 ~ 中山一雄 カルテット
- 14:00 ~ うたごえキッズ
木原鮎子(ジャズボーカリスト)が指導する
子どもたちのコーラスグループ
- 15:00 ~ Misuzu クインテット



木原鮎子

〈木原鮎子〉

19歳で渡米し音楽と英語を学ぶ。帰国後、京都に拠点を移し、ジャズシンガーとしてデビューを果たす。その後関西を中心に関東、北陸などで年間200本以上のライブを行う。また、ジャズシンガーの傍ら、北島三郎や舟木一夫のバックコーラスへの参加、劇団のコーラス指導、個人のボイストレーニング指導なども行う。2012年、ファースト・アルバム「SEASONS」を全国発売。現在は滋賀県の湖北、長浜市余呉町在住

湖国を描く

絵画展

観覧
無料

湖国をテーマに描かれた全国からの応募作品の中から、厳正な審査の結果選ばれた入賞・入選作品を3会場で巡回展示します。



草津クリアホール

9:00~17:00(入場は16:30まで)

草津市野路六丁目15-11

9月27日(水)~10月1日(日)

〈会期中無休〉

JR琵琶湖線(東海道本線)「南草津駅」東口より徒歩約10分



ビバシティホール

10:00~20:00(入場は19:30まで)

彦根市竹ヶ鼻町43-1

10月12日(木)~10月19日(木)

〈会期中無休〉

JR琵琶湖線(東海道本線)「南彦根駅」東口より徒歩約3分



しがぎんホール

9:00~17:00(入場は16:30まで)

大津市浜町1-38 滋賀銀行本店2階

10月25日(水)~11月1日(水)

〈会期中無休〉※ホール専用駐車場はございません。

JR琵琶湖線(東海道本線)「大津駅」より徒歩約12分
京阪「浜大津駅」より徒歩5分

※各会場へは、なるべく公共交通機関をご利用ください。

●お問い合わせ先●

(公財)びわ湖芸術文化財団 地域創造部

〒520-0806 滋賀県大津市打出浜15-1

TEL.077-523-7146 FAX.077-523-7147

http://www.biwako-arts.or.jp/rd/

■主催／(公財)びわ湖芸術文化財団

■共催／滋賀県教育委員会

■後援／朝日新聞大津総局、京都新聞、産経新聞社、中日新聞社、
毎日新聞大津支局、読売新聞大津支局、共同通信社大津支局、
KBS京都、NNN大津放送局、NHK滋賀、エフエム滋賀

■助成・協賛／株式会社しがぎん経済文化センター、
公益財団法人河本文教福祉振興会、
公益財団法人秀明文化財団、
公益財団法人西川文化財団、
公益財団法人平和堂財団





文化経済アートステージ2017

ひととまちとアートが出会う コンサート

入場無料
(要整理券)

平成29年 **10月7日(土)**

日時

14時開演(13時30分開場)

甲賀高分子(株) 本社5階 大会議室

会場

湖南市石部北一丁目4-26



井伊 亮子 Akiko Ii 彦根市出身(フルート)

愛知県立芸術大学音楽学部卒業。フルートを永長次郎、白石孝子、村田四郎、トレバナー・ワイの各氏に、邦楽囃子(笛)を人間国宝、寶山左衛門に師事。ブルガリア国立ソフィアフィルハーモニー管弦楽団、アンサンブル神戸等と共演。ソロや室内楽の演奏会に出演。1999年、菅野茂作曲「長鳴カルテット」(WVE-161)の初演に際し篠笛を担当。同時にCD録音に参加。2003年、NHK大河ドラマ「武蔵」にて笛を指導。2011年、京都芸術祭京都府知事賞受賞。フルートと篠笛で演奏活動するかたわら後進の指導も行う。今年結成20周年を迎えたエコーメモリアル・チェンバーオーケストラ副代表。



足木 かよ Kayo Ashiki 彦根市出身(ヴァイオリン)

滋賀県立石山高校音楽科、愛知県立芸術大学を経て、同大学院音楽研究科博士前期課程修了。高校では定期演奏会に、大学では卒業演奏会に出演。2004年～2006年、かざさ弦楽セミナー、2005年岐阜リトマスタークラス、2007年アジアフィルハーモニックオーケストラアカデミー、2009年にバイロイト国際青年芸術祭を受賞。第12回滋賀県新人演奏会にて管弦打部門優秀賞を受賞。これまでに福田みどり、岡田英治、白石謙子の各氏に師事。現在、リユールシヤンクアルテット、エコーメモリアル・チェンバーオーケストラなどで演奏活動をする傍ら、後進の指導にもあたっている。



光永 秀子 Hideko Mitsuaga 大津市出身(チェンバロ)

京都市立芸術大学音楽学部卒業。卒業後はソロ、室内楽、伴奏等で演奏会に出演。姉・悦子とのピアノ・デュオや妹・里子(フルート)を交えた光永三姉妹では、世界各地の音楽を特筆し、音楽上の世界一周旅行をするというユニークな企画や、父・武夫(元京都市交響楽団ファゴット奏者)をリーダーとする光永一家による「光永ファミリーコンサート」等の定着した企画の他に、オーケストラ・ムジカ・チェレステやバロックアンサンブルのマネージャーとしても活躍。大学在学中よりチェンバロでも活動しており、10年かけて、フランスバロックを代表する作曲家F. クープランのクラヴサン(チェンバロ)組曲全曲演奏を完結。チェンバロを菅智也、中野振一郎、ピアノを井上美智子、村上久仁子、椿久美子、田崎靖子、古川五巳の各氏に師事。



ホルン三重奏「みらくる」

日ごろは他団体で活動している甲賀高分子の音楽愛好家の中で、ホルンを演奏する有志3名が今回の演奏会のために結成しました。

文化・経済フォーラム滋賀 会員募集

当フォーラムは、平成23年2月に「文化で滋賀を元気に」を合い言葉に、さまざまな分野で活動する方々が集まり発足しました。滋賀県の文化と経済の発展に寄与できるようさまざまな活動に取り組んでいます。みなさまのご参画をお待ちしています。

年会費：個人・文化団体5,000円／法人20,000円

整理券設置先
8月1日(火)より配布

甲賀高分子(株)／石部文化ホール／甲西文化ホール
あいごろうが市民ホール／野洲文化ホール
滋賀県立文化産業交流会館

お問い合わせ先

文化・経済フォーラム滋賀 事務局

(公財)びわ湖芸術文化財団内 〒520-0806 大津市打出浜15-1
TEL 077-523-7146 / E-mail : bunka-keizai@biwako-arts.or.jp

主催：文化・経済フォーラム滋賀、(公財)びわ湖芸術文化財団
協力：甲賀高分子(株)

オカリナの第一人者宗次郎が
オリジナル曲のほか、心の琴線に触れる叙情歌・愛唱歌を県内2会場で奏めます。

宗次郎 オカリナコンサート

2017

10/8 (日) START 14:00 OPEN 13:30

■ あいこうか市民ホール

〒528-0005 甲賀市水口町水口 5633
TEL0748-62-2626 FAX0748-62-2625

10/9 (月・祝) START 14:00 OPEN 13:30

■ みずほ文化センター

〒521-1105 彦根市田原町 11
TEL0749-43-8111 FAX0749-43-8112

入場料 **指定席** 前売・当日同一料金

一般 **3,000 円**

高校生以下 **2,500 円**

※両会場とも同一料金

※未就学児はご入場いただけません。

○前売所

◆甲賀公演

ローソンチケット (Lコード=54673)0570-084-005
アル・プラザ水口くらしのサービスセンター ...0748-62-7127
あいの土山文化ホール0748-66-1602
忍の里プララ0748-86-1046
あいこうか市民ホール0748-62-2626

◆彦根公演

ローソンチケット (Lコード=51885)0570-084-005
平和堂アル・プラザ彦根くらしのサービスセンター...0749-24-4196
ピバンティ平和堂くらしのサービスセンター0749-27-5585
ひこね市文化プラザチケットセンター0749-27-5200
ハーティーセンター楽荘.....0749-37-4110
みずほ文化センター.....0749-43-8111

※しがぎん経済文化センター (友の会会員のみ)
地域勤労者互助会 (会員のみ) の取り扱いあります。

チケット販売開始
●7月22日(土)

※販売開始時間にご注意下さい

- 甲賀 前売所共通 10:00~
- 彦根 前売所により異なります。
お問合せください。

コンサート当日、開場後のロビーにて、地元オカリナ愛好家による
ロビーコンサートを開催予定。併せてお楽しみください。

宗次郎本人による！ワークショップを10/7(土)に開催します。
※詳しくは、裏面をご覧ください。

※10/8の公演は、『あいこうか市民ホールリニューアル10周年事業』
として開催します。

※両会場とも託児サービスをご利用いただけます。

【甲賀8/31、彦根9/20までに】各会場へお申し込みください。

この催し物は、滋賀県アートコラボレーション事業・
ホールネットワーク企画の一つとして
(公財)びわ湖芸術文化財団・あいこうか市民ホール・
みずほ文化センターの3者が協働し実施しています。



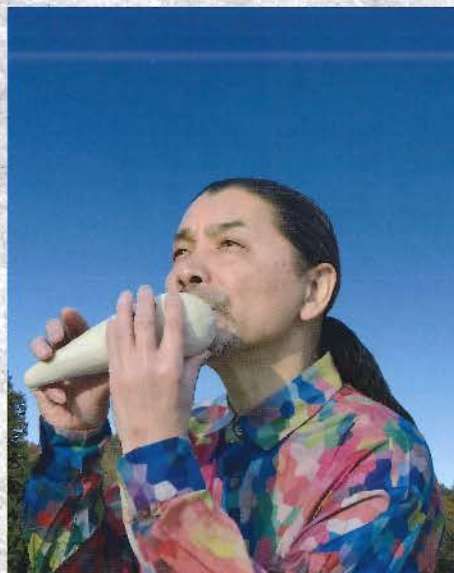
主催：公益財団法人びわ湖芸術文化財団 / 甲賀市 / 甲賀市教育委員会
彦根市 / 彦根市教育委員会

後援：(株)しがぎん経済文化センター / (株)エフエム滋賀

OCARINA CONCERT

宗次郎プロフィール

陶製の笛オカリナの第一人者。群馬県館林市出身。
 1975年、生まれて初めて聴くオカリナの音色、響きに魅せられる。
 この年から、自分の目指す音を求めて本格的にオカリナ作りを始める。
 1985年までの10年間に制作した数は1万個を越えている。その中から選りすぐった10数個のオカリナを使用している。
 1985年にレコードデビューし、1986年のNHK特集「大黄河」の音楽で一躍脚光を浴び、人気アーティストとしての地位を得る。その後、定期的にオリジナル・アルバムをリリースし、アルバム発売に合わせて全国各地でコンサートツアーを実施。
 1993年には、アルバム『木道』(キドウ)『風人』(フウト)『水心』(スイシン)の自然3部作で、第35回日本レコード大賞〈企画賞〉を受賞。
 2001年よりマイク等音響機材を使用しない生音コンサート〈クラシカル・アンサンブル〜オカリナ・エチュード〉を毎年実施。
 2008年8月、オカリナの普及やファンとの交流の場として茨城県常陸大宮市の自宅近くに「Sojiroオカリナの森」を建設。
 2016年7月1日にはオカリナ生活40周年を記念してCDアルバム『オカリナで奏でる名曲集vol.2』を発売。
 常に自然との関わりの中で土とのふれ合いを大切に、コンサート、作曲、創作活動を続けている。



陶製の笛の起源は古く、紀元前3・4世紀の古代文明にまでさかのぼります。当時の笛は、指穴が少なく、3・4個の音階しかとれないものであったり、ツボ状のものに単に息を吹き込むだけというものが多かったようです。
 陶製の笛が、現在のオカリナに代表されるようになったのは、19世紀半ばを過ぎてからといわれています。オカリナの原型は、北イタリアの小さな町で生まれました。その形状から、イタリア語の「小さなガチョウ」が語源であると言われてます。これを、チロル地方の吟遊詩人たちが、全ヨーロッパに伝えました。素朴で親しみがあり、そして深味ある美しさに満ちたオカリナの音は、万人に愛され、やがてヨーロッパを経て、全世界へと普及していきます。

一時的に広まったオカリナでしたが、日本国内では殆ど知られることなく見過ごされてきました。1986年に宗次郎がNHKの番組「大黄河」の音楽を担当した事によって、その音色が日本全国に広まったと言えます。現在、日本国内において、オカリナ愛好家が増え続けておりますが、その大半は宗次郎の音色から始まったと言っても過言ではないでしょう。

現在、宗次郎が使用しているオカリナは全て本人の手作りです。型をおこすことから始まり、土をこね、窯で焼き上げます。1回の焼成で100本位焼きますが、その中で使ってみたいと思うのはほんの3〜4本位しかありません。宗次郎は、1975年からオカリナを作りはじめ、85年までの10年間自分の目指した音のために何度も作り続けた結果、制作した笛の数はおよそ1万個にのぼります。その中でも現在使っているものは本人が選んだものでたったの10数個。

それほど、自分の曲にあう自分だけの音を探し求めた宗次郎のオカリナであり音楽なのです。

オカリナについて...



宗次郎オカリナワークショップ♪

コンサートを前に、オカリナをもっと知っていただくための、宗次郎による初心者向けワークショップを開催します。

◆開催日時・会場

10月7日(土)

- 13:30~14:30 ...みずほ文化センター
- 16:30~17:30 ...あいこうか市民ホール

◆参加費

500円

※ただし、宗次郎オカリナコンサートのチケットの購入者に限ります。

◆参加申込方法

申込は各開催会場でのみ受け付けます。開催会場に用意している「参加申込書」に必要事項をご記入のうえ7月22日(土)から8月12日(土)の間に参加希望の会場に直接お申込ください。

定員は30名です。

※参加申込時に、ご購入のチケットをお持ち下さい。

※希望者多数の場合は、抽選により参加者を決定します。結果はお知らせします。

※参加費は、ワークショップ当日会場にてお支払ください。

※楽器は用意していませんので、参加時にご自身の楽器をご持参ください。

会場のご案内

会場 あいこうか市民ホール

甲賀市水口町水口 5633 TEL0748-62-2626

【公共交通機関ご利用の場合】

- JR 常津線 渡生川駅で近江鉄道に乗換え
1駅目「水口城南」下車、徒歩1分

【お車ご利用の場合】

- 新名神…病家、甲賀中山、甲南の各ICから15分
- 名 神…栗東ICから国道1号線を東へ30分
竜王ICから水口方面へ20分
- 東海環道…上宿根ICから甲東・水口方面へ25分

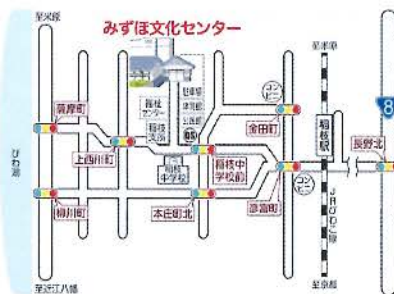


会場 みずほ文化センター

彦根市田原町 11 TEL 0749-43-8111

- ◆JR 稲枝駅の停留所等から「愛のタクシーいなえ」がご利用いただけます。

※要事前予約 TEL0749-22-1111 (近江タクシー)



OSAKA SHION WIND ORCHESTRA



ドラゴンクエストコンサート

IN KUSATSU



DRAGON
QUEST
Symphonic
BRASS!

会場：
草津市立
草津クリアホール

2018. 1. 13 (土)
15:00 開演 / 14:30 開場

作曲／お話：すぎやまこういち
吹奏楽編曲：真島俊夫
指揮：西村友

PROGRAM

【ドラゴンクエストIより】・序曲・ラダトーム城・フィナーレ 【ドラゴンクエストIIより】・遙かなる旅路～広野に行く～果てしなき世界・恐怖の地下洞～魔の塔・聖なるほころ・この道わが旅 【ドラゴンクエストIIIより】・世界をまわる(街～ジパング～ピラミッド～村)・冒険の旅・海を越えて・おおぞらをとぶ・戦闘のテーマ～アレフガルドにて～勇者の挑戦・そして伝説へ

※曲目は変更になる場合がございます。予めご了承ください。

ドラゴンクエストI ©1986 ARMOR PROJECT/BIRD STUDIO/SPIKE CHUNSOFT/SQUARE ENIX All Rights Reserved. ドラゴンクエストII ©1987 ARMOR PROJECT/BIRD STUDIO/SPIKE CHUNSOFT/SQUARE ENIX All Rights Reserved. ドラゴンクエストIII ©1988 ARMOR PROJECT/BIRD STUDIO/SPIKE CHUNSOFT/SQUARE ENIX All Rights Reserved.

TICKET
INFORMATION

〈全席指定・税込〉

※未就学児童のご入場はできません。

4,500円

チケット
一般発売日

2017年10月8日(日)

主催：公益財団法人びわ湖芸術文化財団／公益財団法人草津市コミュニティ事業団

協力：スギヤマ工房有限公司、株式会社スクウェア・エニックス、キョードー 後援：滋賀県教育委員会／草津市教育委員会

Shion
Osaka Shion Wind Orchestra

OSAKA SHION WIND ORCHESTRA



ドラゴンクエストコンサート

IN KUSATSU



PROGRAM

作曲: すぎやまこういち 吹奏楽編曲: 真島 俊夫

◆ [ドラゴンクエストIより] ◆

・序曲・ラダトーム城・フィナーレ

◆ [ドラゴンクエストIIより] ◆

・遙かなる旅路～広野を行く～果てしなき世界・恐怖の地下洞～魔の塔・聖なるほころ・この道わが旅

◆ [ドラゴンクエストIIIより] ◆

・世界をまわる(街～ジバング～ピラミッド～村)・冒険の旅・海を越えて・おおぞらをとぶ・戦闘のテーマ～アレフガルドにて～勇者の挑戦・そして伝説へ

※曲目は変更になる場合がございます。予めご了承ください。



作曲/お話 **すぎやまこういち**

東京生まれ。数多くのヒット曲、器楽曲、CMなど幅広いジャンルの音楽を手掛けている。人気ゲームソフト「ドラゴンクエスト」の音楽を発売以来担当。青少年のオーケストラ入門になればと、オーケストラによる交響組曲「ドラゴンクエスト」のコンサートを各地で行っている。

指揮 **西村 友**

PROFILE

吹奏楽 **オオサカ・シオン・ウインド・オーケストラ**

管弦楽、吹奏楽、合唱、ミュージカル、オペラ、バレエ、レコーディング、映像出演等、幅広い分野でタクトをとる。舞台作品でのキャリアはオペラ・バレエ・ミュージカル等数多い。管弦楽・吹奏楽でも多くの楽団に客演しているが、2013年、東京シティフィルと共演した「カルミナ・ブラーナ」「グロリア」は文化庁芸術祭の大賞を受賞した。近年の吹奏楽作品では「バンド雑新2014」委嘱作品「シュレーディンガーの猫」、2015年朝日作曲賞入選の2016年度全日本吹奏楽コンクール課題曲「ある英雄の記憶～「虹の国と氷の国」より」等が話題を呼んだ。オオサカ・シオン・ウインド・オーケストラにもアレンジ作品等を提供している。

1923年(大正12年)に誕生以来、「Shion(しおん)」の愛称で親しまれている日本で最も歴史のあるプロの交響吹奏楽団。2015年3月より「Osaka Shion Wind Orchestra」となる。クラシックからポピュラーまで誰もが楽しめるコンサートを展開し、各都市での演奏会や吹奏楽講習会、CD録音など、幅広い活動を通して音楽文化の向上と発展のために力を注いでいる。これまでに3度の大阪文化祭賞、日本民間放送連盟賞、日本吹奏楽アカデミー賞演奏部門賞、大阪芸術賞、なにわ大賞を受賞。2014年4月より宮川彬良が音楽監督、秋山和慶が芸術顧問に就任。

ドラゴンクエストI ©1986 ARMOR PROJECT/BIRD STUDIO/SPIKE CHUNSOFT/SQUARE ENIX All Rights Reserved. ドラゴンクエストII ©1987 ARMOR PROJECT/BIRD STUDIO/SPIKE CHUNSOFT/SQUARE ENIX All Rights Reserved. ドラゴンクエストIII ©1988 ARMOR PROJECT/BIRD STUDIO/SPIKE CHUNSOFT/SQUARE ENIX All Rights Reserved.

TICKET INFORMATION

〈全席指定・税込〉 **4,500円** チケット一般発売日: **2017年10月8日(日)**

- [草津クレアホール] TEL:077-561-6100 (10:00~17:00)
- [Shionチケットセンター] TEL:0800-919-5508 (平日10:00~17:30)
- [チケットぴあ] TEL:0570-02-9999 (Pコード)340-749
- [ローソンチケット] TEL:0570-084-005 (Lコード)56563
- [CNプレイガイド] TEL:0570-08-9999
- [e+(イープラス)] <http://eplus.jp> ※未就学児童のご入場はできません。
- お問い合わせ:草津クレアホール TEL:077-561-6100 (10:00~17:00)

草津クレアホール

滋賀県草津市野路6丁目15番11号

- 〈電車でお越しの方〉
 - JR琵琶湖線(東海道本線)南草津駅より徒歩約10分
- 〈車でお越しの方〉
 - 近江大橋より車で約15分
 - 県道18号線[矢橋中央]交差点で右折
 - [南草津駅東口]交差点で左折
 - 国道1号線[野路町]交差点を直進
 - 約200メートル先(右手に「すま屋」、左手に「ローソン」のある地点)を右折[案内看板あり]
 - 約200メートル直進すると前方右手にあります
 - ・名神高速道路[草津田上IC]より車で約10分
 - [若草]交差点で左折
 - 京滋バイパス[東矢倉南]交差点を直進
 - 約250メートル先を左折[案内看板あり]
 - 約200メートル直進すると前方右手にあります



主催

公益財団法人びわ湖芸術文化財団
公益財団法人草津市コミュニティ事業団

協力

スギヤマ工房有限会社、株式会社スクウェア・エニックス、キョードー

後援

滋賀県教育委員会/草津市教育委員会

関西フィルハーモニー管弦楽団

平成29年度滋賀県アートコラボレーション事業

ニューイヤーオペラガラコンサート

Kansai Philharmonic Orchestra

New Year Opera Gala Concert



指揮: 藤岡 幸夫

写真提供: 大阪国際フェスティバル (C) 森ロミツル



藤原未佳子 (ソプラノ)



中西恵子 (ソプラノ)



二塚直紀 (テノール)



下林一也 (バリトン)



管弦楽: 関西フィルハーモニー管弦楽団 (C) s.yamamoto

平成30年 **1月21日** 日

14時30分開演 (14時開場)

甲賀市あいこうか市民ホール

入場料

- 一般 A席 3,500円、B席 3,000円
- 青少年 (25歳以下) A席 2,000円、B席 1,500円

前売・当日同一料金
未成年者見込不可

1歳児から就学前児の託児サービスをご利用いただけます。12月20日までに、あいこうか市民ホールへお申し込みください。

ガイド

- 甲賀市あいこうか市民ホール
- アル・プラザ水口くらしのサービスセンター
- ローソンチケット (Lコード 57577)
- びわ湖ホールチケットセンター (現金・窓口販売のみ)
- しがぎん経済文化センター (会費のみ)
- 甲賀広域勤労者互助会 (会費のみ)

※10月14日(土)午前10時より前売開始

プログラム

- 喜歌劇「こうもり」序曲 1ショットハウスI
- 喜歌劇「こうもり」より「田舎娘を演じるときは」 1ショットハウスI
<sop 中西恵子>
- トリッチ・トラッチ・ポルカ 1ショットハウスI
- 「メリー・ウイドウ」より「メリー・ウイドウ・ワルツ」 レハール
<sop 中西恵子 & ten 二塚直紀>
- 金と銀 レハール
- アンダンテ・フェスティヴァーヴォ シベリウス
- 歌劇「ルサルカ」より「月に寄せる歌」 ドヴォルザーク
<sop 藤原未佳子>
- 歌劇「アンドレア・シェニエ」より「祖国の敵」 ジョルダノ
<bar 下林一也>
- 歌劇「カルメン」より「アラゴネーズ」 ビゼー
- 歌劇「カルメン」より「花の歌」 ビゼー
<ten 二塚直紀>
- 歌劇「イーゴリ公」より「だったん人の踊り」 ボロディン

[主催] 公益財団法人びわ湖芸術文化財団、甲賀市、甲賀市教育委員会 [後援] しがぎん経済文化センター

問い合わせ先

甲賀市あいこうか市民ホール

〒528-0005 滋賀県甲賀市水口町水口 5633

TEL.0748-62-2626 FAX.0748-62-2625 E-mail aikoka-hall@city.koka.lg.jp

この催し物は、滋賀県アートコラボレーション事業として(公財)びわ湖芸術文化財団・あいこうか市民ホールの2者が協働し実施しています。



Profile

—プロフィール—

関西フィルハーモニー管弦楽団

ニューイヤーオペラガラコンサート

ガラコンサート(gala concert)とは、フランス語で「祝祭演奏会」を意味します。おもに年末年始や祝祭などに合わせて、特別な催しとして行われる演奏会の名称として使われています。演奏会のプログラムは、ソリストの演奏を中心に組み立てられ、交響曲などの楽曲の一部の楽章やオペラのアリアなどが演奏されます。華やかな演出で2018年の新春を飾るにふさわしいコンサートです。



© SHIN YAMAGISHI

藤岡 幸夫 Sachio Fujioka (関西フィルハーモニー管弦楽団首席指揮者)

東京生まれ。慶応義塾大学文学部卒業。日本フィル指揮研究員を経て、1990年に英国王立ノーザン音楽大学指揮科に入学。奨学金持待生に選ばれ、1992年には最も才能ある若手指揮者に贈られる「サー・チャールズ・グロヴス記念奨学賞」を特例で受賞。1993年BBCフィルの定期演奏会が「タイムズ」紙などで高く評価されると、1994年にはロンドン夏の風物詩「プロムス」にBBCフィルを指揮してデビュー。大成功を収め、以降、ロイヤル・フィル、ロイヤル・リヴァプール・フィルなど数多くの海外オーケストラに客演。オペラでも2006年のスペイン国立オウィエド劇場公演「おじの回轉」(プリテン)が、その年のスペイン新演出オペラの「ベスト・パフォーマンス・オブ・ザ・イヤー」を獲得。2009年には「ナクソス島のアリアドネ」で再客演して再び大成功を収めた。マンチェスター室内管弦楽団首席指揮者、日本フィル指揮者を歴任し、2007年より関西フィル首席指揮者。関西フィルとは毎年40公演以上で共演。その一体感溢れる演奏は聴衆を魅了、高い評価を得ている。英シャンドスからBBCフィルと8枚のCDをリリース。関西フィルとはALM RECORDSとシベリウス交響曲全集が進行中。2012年大晦日のテレビ東京系全国ネット「東急ジルベスター・コンサート」でのカウントダウン大成功の模様は、大きな反響を呼んだ。NHK大河ドラマ「平清盛」の劇中音楽の指揮など、活躍の場は枚挙に暇がない。2014年10月よりスタートしたBSジャパンの新番組「エンター・ザ・ミュージック」(毎週月曜日23時)に指揮者・司会者として、関西フィルと共にレギュラー出演。2002年渡邊暁雄音楽基金音楽賞受賞。公式ファンサイト <http://www.fujioka-sachio.com/> Twitterアカウント @sachio0608



藤原 未佳子 Mikako Fujiwara (ソプラノ)

大阪音楽大学卒業時に最優秀賞を受賞。同大学大学院オペラ研究室修了。平成19年度平和堂財団芸術奨励賞受賞。イタリアで行われたトスティ歌曲国際コンクール(ファイナリスト)、イタリア声楽コンクールソミラノ部門(イタリア大使杯)、奏楽堂日本歌曲コンクール歌唱部門(第三位)等受賞。数多くのオペラに出演し、ミス・ジェズル役で出演したプリテン作曲のオペラ「おじの回轉」の公演は平成23年度文化庁芸術祭大賞を受賞した。最近では新作の初演奏に携わる機会も多く、今年度の奏楽堂日本歌曲コンクール作曲部門の演奏担当もしている。これまでに田村由美子、加藤礼子、田中勉、高須礼子の各氏に師事。現在、大阪音楽大学演奏員、関西歌曲研究会会員。

公式サイト <http://www.mikako-soprano.com/>



中西 恵子 Keiko Nakanishi (ソプラノ)

滋賀県甲賀市出身。滋賀県立石山高等学校音楽科、同志社女子大学学芸学部音楽学科卒業。東京音楽大学大学院オペラ研究領域修了。第34回アゼリア新人演奏会出演、奨励賞受賞。第53回なにわ芸術祭新進音楽家競演会に参加、新人賞(最高位)、並びに大阪府知事賞、大阪市長賞、他受賞。2014年、2016年ウィーン国立音楽大学IsaサマーアカデミーにてPeter Edelman, Leiner Trost各氏のマスタークラスに参加、ディプロマ取得。2015年東京音楽大学特別奨学生としてザルツブルク音楽大学国際サマーアカデミーにてHelene Schneidermanのマスタークラスに参加、ディプロマ取得。これまでに声楽を大谷由美子、三井ツヤ子、笠岡祐子、野田ヒロ子、佐野成宏の各氏に、コレペティトゥアを谷池重樹子、服部容子の各氏に師事。日本シューベルト協会会員。東京音楽大学卒業生有志合唱団サンシャイン・シンガーズのメンバーとしてBS-TBS「日本名曲アルバム」に出演。現在、東京二期会マスタークラスに在籍。



二塚 直紀 Naoki Nitsuka (テノール)

大阪芸術大学卒業。第23回阪塚新人音楽コンクール第1位。平成16年度大阪舞台芸術新人賞。平成22年度平和堂財団芸術奨励賞。平成27年度滋賀県文化奨励賞受賞。『カルメン』『ドン・ホセ』『椿姫』『アルフレード』『アイダ』『ラダメス』『コジ・ファン・トゥッテ』『フェランド』『ウィンザーの陽気な女房達』『フェントン』『トゥーランドット』『ポン』『ルル』売春輪旋業者など様々なオペラに出演するほか、ベートーヴェン「第九」、マラー「大地の歌」、リスト「ファウスト交響曲」、ヴェルディ「レクイエム」、モーツァルト「レクイエム」、オルフ「カルミナ・ブラーナ」、ショスタコーヴィッチ「森の歌」などのテノールソロ、また関西フィルハーモニー管弦楽団定期演奏会/ワーグナー「トリスタンとイゾルデ」第三幕トリスタン役、『ジークフリート』第一幕ミーズ役(どちらも演奏会形式)、びわ湖ホール開館10周年ガラコンサート、兵庫県立芸術文化センター「ワンコインコンサート」、「NHK-FMリサイタル・ノヴァ」、「題名のない音楽会」、「宮崎国際音楽祭」など各種演奏会に出演、好評を得ている。関西二期会会員。びわ湖ホール声楽アンサンブルソロ登録メンバー。びわ湖ホール四大テノールとしても活躍している。京都教育大学、滋賀大学、滋賀県立石山高校非常勤講師



下林 一也 Kazuya Shimobayashi (バリトン)

滋賀県大津市出身。滋賀県立彦根高等学校卒業。京都市立芸術大学音楽学部音楽学科声楽専攻卒業。卒業時に音楽学部賞受賞。在学中、選抜により学内リサイタル、卒業演奏会に出演。同大学大学院音楽研究科修士課程声楽専攻修了。第62回全日本学生音楽コンクール全国大会大学・一般の部入選、第12回滋賀県新人演奏会に於いて声楽部門優秀賞、また全部門から最優秀賞を受賞。平和堂財団平成25年度芸術奨励賞(音楽部門)を受賞し、第17回リサイタルのタベ、財団設立25周年記念ガラコンサートに出演。第35回、40回かんてんふれあいコンサート(関西電力滋賀支店主催)、第52回関西新人演奏会に出演。オペラは『ラ・ボエーム』シヨナル、『泥棒とオールドミス』ボブ、『フィガロの結婚』アルマヴィエヴァ伯爵等、様々な作品に主要キャストで出演。コンサートはベートーヴェン『第九』、ヘンデル『メサイア』、モーツァルト『レクイエム』、ハイデン『戦時メサイア』等にソリストとして出演。これまでに、野々垣恵信、(故)灘井誠、折江忠道、堀内康雄、Mireia Pintoの各氏に師事。

関西フィルハーモニー管弦楽団 Kansai Philharmonic Orchestra

1970年発足。1982年関西フィルハーモニー管弦楽団として新発足。2003年より特定非営利活動法人、2014年より認定NPO法人として生まれ変わり、関西を代表するオーケストラの一つとして文化・社会への貢献を目指して積極的に活動している。世界的ヴァイオリニストでもあるオーギュスタン・デュメイは2008年より首席客演指揮者を務め、2011年1月より楽団史上初の音楽監督に就任。藤岡幸夫は2000年より正指揮者を務め、2007年4月より首席指揮者に就任。飯守泰次郎は2001年より常任指揮者を務め、2011年1月より桂冠名指揮者に就任。人間の営みから生まれた音楽・・・「ヒューマニズム」をテーマに、聴衆の心に感動と勇気を伝えるべく活動を展開するとともに、地域密着を重視。地元練習場での「コミュニティコンサート」などで聴衆との交流を図り、関西出身の若手アーティストも積極的に起用している。活動に明確なビジョンを持ち、常に新たなことに挑戦する個性派オーケストラとしてますます好評を博している。2014年10月よりスタートしたBSジャパンの音楽番組「エンター・ザ・ミュージック」(毎週月曜日23時)に藤岡幸夫と共に出演中。2015年5月から6月にかけては、スイス・ドイツ・イタリアの3カ国6都市を巡る楽団初のヨーロッパツアー(合計6公演)を開催し、各地で大きな注目を集めた。オフィシャルホームページ <http://www.kansaiphil.jp/>



(C) syamamoto

2018年春の『おうみ狂言図鑑』は県内4会場での公演です。
忍の里:甲賀では、前回発表した
《ニンジャカジャと大名、そしてちょっとタロウカジャ》を。
その他3会場では新作狂言「Ooh,NAMAZU!?!」を上演します。
さてさて、どんなお話になりますやら……

日時：平成30年1月27日(土)

14:00 開演 (13:30 開場)

会場：あいこうか市民ホール

甲賀市水口町水口 5633 ☎0748-62-2626

おうみ 狂言 鑑 2018 春公演

●チケット取扱プレイガイド

ローソンチケット(Lコード=54542)☎0570-084-005
あいこうか市民ホール……………0748-62-2626
忍の里プララ……………0748-86-1046
あいの土山文化ホール……………0748-66-1602
アル・プラザ水口……………0748-62-7127
甲賀広域勤労者互助会(会員のみ)

※下記開催会場、びわ湖ホールチケットセンターでも購入可能です。

同時上演

「濯ぎ川(すすぎがわ)」「素袍落(すおうおとし)」

ニンジャカジャと大名、 そしてちょっとタロウカジャ



これが忍者? これも忍者?!
抱腹絶倒、爆笑必至の茂山狂言!

祝 日本遺産認定! 忍びの里 伊賀・甲賀

おうみ狂言図鑑 「レクシオン」Vol.7

2017年制作 茂山童司 作・演出

出演者



入場料

一般：2,000円 全席自由
青少年：1,000円 10/28(土) 10:00より入場券発売
(25歳以下) ※未就学児入場不可
※「おうみ狂言図鑑 2018春公演」全4公演のうち、2公演以上の鑑賞で、茂山家オリジナルグッズがもれなく当たる!
※託児サービスをご利用いただけます。
12/20までにあいこうか市民ホールへお申し込み下さい。

※やむを得ない事情により出演者、演目の内容が変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

おうみ狂言図鑑 2018 春公演の下記会場では、「ニンジャカジャと大名、そしてちょっとタロウカジャ」に代えて、新作狂言「Ooh,NAMAZU!?!」を上演します

2/12 (月・振)	14:00 開演 (13:30 開場)	滋賀県立文化産業交流会館 米原市下多良二丁目 137 ☎0749-52-5111	新作以外の演目 「二人袴」「蝸牛」	11/25(土) 10:00より3会場分の入場券発売
2/25 (日)	14:00 開演 (13:30 開場)	てんびんの里文化学習センター 東近江市五個荘菟田町 583 ☎0748-48-7100	新作以外の演目 「船渡智」「狐塚」	
3/10 (土)	14:00 開演 (13:30 開場)	みずほ文化センター 彦根市田原町 11 ☎0749-43-8111	新作以外の演目 「二人大名」「口真似」	

おうみ狂言図鑑とは？

2011年 茂山千五郎家の協力を得て、滋賀県を題材にした新作狂言を制作し、現在までに7つの作品が生まれています。

これらの作品を「おうみ狂言図鑑」としてコレクションするだけでなく、このコレクションが滋賀県のみならず全国でも広く上演され、狂言の「笑い」と「近江」の魅力を発信し、皆さんに親しまれていくことを目指します。

あいこうか市民ホールでのプログラム解説

おうみ狂言図鑑コレクション Vol.7
茂山童司 作・演出 2017書き下ろし狂言

「ニンジャカジャと大名、 そしてちょっとタロウカジャ」

大名：茂山千五郎／太郎冠者：茂山童司／忍者冠者：茂山 茂

ここは近江の国、とあるお大名のお屋敷。日頃から楽しいことが好きな大名は、近々江戸では何やら足の早い人や力自慢を集めて大きな催しが開かれると聞きつけます。

そこで自分もそれに参加するために甲賀にいる忍者を抱えてくるように太郎冠者に言いつけます。そこに現れた何やら様子のおかしい甲賀の忍者。忍者を見つけ大喜びの太郎冠者は何やら良からぬ企てを思いつきます。

忍者のことをよく知らない大名と太郎冠者、そしてちょっと変わった忍者のニンジャカジャが互いに交錯する前回大好評を得た、ちょっとシュールなアドベンチャーコメディ。



「濯ぎ川 (すすぎがわ)」

男：茂山宗彦／女：茂山童司／姑：丸石やすし

毎日、嫁と姑にこき使われる養子の男、この日も裏の川へ洗濯に行けと言いつけられます。

まだろくろく時もたたぬうち、やれ蕎麦を打て、やれ水を汲めと次々に用事を言いつけられ男は「用事を忘れぬよう、紙に書き付けてくれ」と言い出します。

嫁と姑は、朝から晩までの用事のことを次々と紙にしたため、夫に渡します。夫は紙に書いて無いことはしなくてもよいと、約束をとりつけ、ほんの、ほんのささやかな反抗を試みますが・・・。



「素袍落 (すおうおとし)」

太郎冠者：茂山千作／主：茂山逸平／伯父：茂山あきら

突然伊勢参りを思い立った主人は、伯父を誘うため太郎冠者を使いに出します。

太郎冠者はあらかじめ主人から「餞別をもらおうと土産を用意しないといけなくなるから」と伯父になにか聞かれても「まだ供は決まっていない」と答えるように命じられます。

それなのに酒を振る舞われ餞別に素袍までもらってしまった太郎冠者は・・・



新作予告!!

おうみ狂言図鑑2018新作狂言

作・演出／茂山童司

「Ooh, NAMAZU!?!」

昔々、琵琶湖の竹生島で弁天さまのために歌ったり踊ったりしたことを褒められて、弁天さまのお使いとなったナマズたち。

その時から琵琶湖をずっと見守って来たのですが、時代は変わって2018年。昔にはなかった問題も沢山増えてナマズたちは大忙し。

新作狂言「Ooh, NAMAZU!?!」は、

2月12日 滋賀県立文化産業交流会館

2月25日 てんびんの里文化学習センター

3月10日 みずほ文化センター

の3館で上演します! ご期待下さい。

他の魚たちの相談に乗ったり、地震を予知したり、さらには外来魚の皆さんとのトラブルも…。果たして今日もナマズたちは琵琶湖の平和を守れるのでしょうか??

Ooh, NAMAZU!?

おうみ

狂言

鑑

2018
春公演

義

2018年の新作狂言は「ピワコオオナマズ」が登場!

今日もびわ湖の中ではあっちこちでトラブル発生! 殺到する魚たちのお願いを果たしてナマズたちは解決して、びわ湖の平和を守れるのか!?

弁天様の名にかけて

ナマズたちがびわ湖を救う?



出演者



入場料 11/25(土) 10:00より入場券発売

一般: 2,000円
青少年: 1,000円 (25歳以下) ※未就学児入場不可

※やむを得ない事情により出演者、演目の内容が変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

A 2/12 (月・休) 14:00 開演 (13:30 開場)
滋賀県立文化産業交流会館 小劇場
米原市下多良二丁目 137 ☎0749-52-5111
新作「Ooh,NAMAZU!？」 **全席自由**
古典「二人袴」「蝸牛」

B 2/25 (日) 14:00 開演 (13:30 開場)
てんびんの里文化学習センター
東近江市五個荘竜田町 583 ☎0748-48-7100
新作「Ooh,NAMAZU!？」 **全席指定**
古典「船渡髻」「狐塚」

C 3/10 (土) 14:00 開演 (13:30 開場)
みずほ文化センター
彦根市田原町 11 ☎0749-43-8111
新作「Ooh,NAMAZU!？」 **全席自由**
古典「二人大名」「口真似」

【チケットのお求め先】

- 3公演すべて取扱
 - ローソンチケット (Lコード=54542) ☎0570-084-005
 - びわ湖ホールチケットセンター (窓口・現金のみ取扱)
- ◇Aのみ取扱
 - 文化産業交流会館 / ルッテプラザ / 伊吹薬草の里文化センター / 長浜文化芸術会館 / 浅井文化ホール
- ◇Bのみ取扱
 - てんびんの里文化学習センター
- ◇Cのみ取扱
 - みずほ文化センター / ビバシティ平和堂 / 平和堂アル・プラザ彦根 / ひこね市文化プラザ / ハーティーセンター薬荘

※「おうみ狂言図鑑 2018 春公演」全4公演のうち、2公演以上のご鑑賞で、茂山家オリジナルグッズがもれなく当たる!

- ◇主催: (公財)びわ湖芸術文化財団、甲賀市、甲賀市教育委員会、彦根市、彦根市教育委員会、東近江市、東近江市教育委員会
- ◇後援: 滋賀県教育委員会、エフエム滋賀
- ◇助成: 文化庁、(公財)西川文化財団
- ◇制作協力: 株式会社童司カンパニー

おうみ狂言図鑑2018新作狂言

作・演出/茂山童司

「Ooh, NAMAZU!？」

昔々、琵琶湖の竹生島で弁天さまのために歌ったり踊ったりしたことを褒められて、弁天さまのお使いとなったナマズたち。

その時から琵琶湖をずっと見守ってきたのですが、時代は変わって2018年、昔にはなかった問題も沢山増えてナマズたちは大忙し。

他の魚たちの相談に乗ったり、地震を予知したり、さらには外来魚の皆さんとのトラブルも…。果たして今日もナマズたちは琵琶湖の平和を守れるのでしょうか!?

おうみ狂言図鑑とは？

2011年、茂山千五郎家の協力を得て、滋賀県を題材にした新作狂言を制作し、現在までに7つの作品が生まれています。

これらの作品を「おうみ狂言図鑑」としてコレクションするだけでなく、このコレクションが滋賀県のみならず全国でも広く上演され、狂言の「笑い」と「近江」の魅力を発信し、皆さんに親しまれていくことを目指します。

おうみ狂言図鑑2018

古典作品あらすじ

2月12日 滋賀県立文化産業交流会館

「二人袴」

若い聳が聳入り（夫が結婚後に妻の実家に挨拶に行く中世の儀式）に出かけますが、心細いので父親に付き添いを頼みます。舅の家前で父親は聳に礼装の袴をはかせてやり、自分は外で待ちますが、舅の家の太郎冠者に見つかり家へと招かれます。しかし、礼装の袴はひとつしかありません。さて、親子はどう切り抜けるのでしょうか？
これが日本最古のドタバタ劇?!



「蝸牛」

太郎冠者は主人の言いつけで長寿の薬になるという蝸牛（かたむり）を探しに山へ出かけます。しかし太郎冠者は蝸牛を見たことがありません。蝸牛を探していると修行の帰りに竹やぶで休んでいた山伏に出くわします。あるうことか主人から聞いた蝸牛の特徴と目の前の山伏のいで立ちが合致。山伏を蝸牛だと勘違いする純粋で天然な太郎冠者をからかいたくなる山伏の気持ち、分かります。



2月25日 てんびんの里文化学習センター

「船渡聳」

聳入りの聳が、舅宅への途中で渡し船に乗ります。酒樽に目をつけた酒好きの船頭に「酒を飲ませなければ船を止める」と迫られます。しかたなく飲ませた聳でしたが、酒のおいしそうな様子に、だんだんと自分も飲みたくなってしまい岸に着くまでに酒樽を空にしてしまい…。後先を全く考えず行動するその勇気にカンバイ!



「狐塚」

田んぼを鳥が荒らして困るので主人は太郎冠者と次郎冠者に鳥を追うように命じます。場所は人里離れた狐塚というところ。そこは夜になると悪い狐が人を化かすといいいます。日が暮れて辺りは寒くなり二人は心細くなってきました。そこへ見舞いに主人が酒をもってやって来ましたが…。
ご主人様、来るなら来ると前もって伝えておくのが身の為です。



3月10日 みずほ文化センター

「二人大名」

二人連れで都へ上がることになった大名が、供を連れていなかったので、ふと通りがかった男を供に仕立てて太刀を持たせます。大名たちが満足しながら歩いている



と、男は次第に腹が立ち、渡された太刀で大名を脅します。大名は脇差や素襖を取り上げられてしまいます。次第に男の要求は増していき…。

いくら大名でも見ず知らずの人にその横柄な態度はまさしく命取り!

「口真似」

主人は良い酒をもらったので、酒の相手をしてくれる人を探してこいと太郎冠者に命じます。しかし太郎冠者が連れて来たのは酒癖が悪くて有名な者だったので太郎冠者は叱られてしまいます。



仕方がないので主人はその男を座敷に通すように命じ、太郎冠者に対し「これ以後は自分の言う通り、する通りに振る舞って余計なことはするな」と言いつけます。叱られた太郎冠者の逆襲始まる!!

Enjoy the Baroque

バロック音楽へのいざない

● 出演 ●

Sop 白谷仁子 Cond/Vn 澤 純子 Cemb 小林祐香 Trp 林 選也 (特別出演)
Orch 彦根JOYジュニアオーケストラ Chor まいばら市民コーラス

● プログラム ●

- アントニオ・ヴィヴァルディ
ヴァイオリン協奏曲第1番ホ長調RV269「春」から第1楽章
- ヨハン・パッヘルベル
パッヘルベルのカノン
- ヘンリー・パーセル
トランペット・チューン
歌劇「妖精の女王」から“さあ お前たち、空の歌い手よ”
- ヨハン・セバスティアン・バッハ
カンタータ第147 第6曲 コラール (イエスこそわが喜び)
管弦楽組曲第3番ニ長調 第2曲 (G線上のアリア) / 第3曲 (ガボット)
- ゲオルグ・フリードリヒ・ヘンデル
歌劇「ジュリアス・シーザー」から
序曲
クレオパトラのアリア “この胸に息のある限り”
オラトリオHWV.56「メサイア」第二部“ハレルヤ” ほか

2018.1.28 sun 開演14:30 (開場14:00)

【会場】 米原市民交流プラザ(ルッチプラザ)ベルホール310

◆チケット(全席自由)

【一般】

前売 1,000円 (友の会価格 900円)
当日 1,500円 (友の会価格 1,350円)

【小・中学生】

前売 500円 (友の会価格 450円)
当日 1,000円 (友の会価格 900円)

*友の会会員お1人につき2枚まで友の会価格で
お買い求めできます。
*3歳未満は親子室での鑑賞となります。

◆チケット発売日

《友の会先行予約》

10月5日(木) 10:00~

*チケット専用電話 (0749-55-7150)
でのみの受付となります。

《一般・ローソンチケット》

10月6日(金) 10:00~

◆チケット販売所

*ルッチプラザ
*滋賀県立文化産業交流会館
*びこね市文化プラザ
*藤平和堂くらしのサービスセンター
(ビバシティ平和堂・アルプラザ長浜)
*ローソンチケット
(Lコード:54879 ☎ 0570-084005)

- 主催：(公財)びわ湖芸術文化財団/米原市・ルッチプラザ
- 後援：滋賀県教育委員会/エフエム滋賀/相愛大学
- 企画・制作：音楽企画 湖音 ko-on

この事業は公益財団法人びわ湖芸術文化財団と米原市・
ルッチプラザとの協働・連携により開催いたします。

米原市民交流プラザ(ルッチプラザ)ベルホール310
〒521-0242 滋賀県米原市長岡1050-1 TEL 0749-55-4550/FAX 0749-55-4556

TOKYO2020
文化
オリンピックアード



Enjoy the Baroque バロック音楽へのいざない



いつの時代にも「音楽」がありました。長い歴史のなかで、多くの旋律、リズムが刻まれ、楽器が生まれ、さまざまな音楽の形が創造され続けてきました。音楽は、時代とともに進化、変容しながら、私たちの喜び、哀しみ、希望を歌い上げてくれます。

この度のコンサート「エンジョイ・ザ・バロック」では、ルネサンスからバロックへと時代が移り変わった、およそ1600年代から1750年を生きた作曲家に焦点をあて、多くの人に馴染みのある曲目を中心にプログラムを構成しました。歌・チェンバロ・オーケストラにより、皆様をバロック音楽の世界へとお誘いします。

今回は、滋賀県アートコラボレーション事業として、バロック音楽には欠かせない合唱団のメンバーを滋賀県内外から募集致しました。音楽への想いを共有する仲間たちの歌声を、ルッチプラザホール310に響かせます。このコンサートが、古典派・ロマン派・そして近代現代音楽へとつながる第一歩となり、ホールコンサートをとおして世代、地域を超えた音楽の輪が広がって行くことを願ってやみません。

平成29年9月

米原市民交流プラザ 館長 清水洋美

プログラム解説

『Enjoy the Baroque〜クラシック音楽へのいざない』では、皆様に馴染みの深い後期バロックの作曲家バッハ、パーセル、ヴィヴァルディ、バッハ、ヘンデルの曲から協奏曲、オペラ、カンタータ、オラトリオなどを取り上げ、プログラムを構成しました。

式典などで流れるヴィヴァルディの協奏曲「四季」から“春”。癒やしの音楽として人々に馴染みのあるバッハの「カノン」。祖国ドイツに定住し、数々の名曲を生み出したバッハの鍵盤楽曲。イギリスを代表する作曲家パーセルの「トランペット・チューン」。そして今回、まいばら市民コーラスを立ち上げるきっかけとなった、ヘンデルのオラトリオ「メサイア」から“ハレルヤ”など。

西洋音楽史では、17世紀初頭から18世紀半ばまでの音楽を「バロック音楽」と呼んでいます。装飾的で表情豊かな建築や絵画などに対する時代区分を、音楽史にもあてはめ表現したものです。バロック時代は、声楽を主流とする音楽に加えて、さまざまな楽器編成による器楽曲、そして劇音楽（オペラ）が花開き、次の「古典派音楽」へと展開して行きました。

今から300年以上も前の時代に作曲家たちが残したバロックの美しき楽曲を、ソプラノ、チェンバロ、彦根JOYジュニアオーケストラ、まいばら市民コーラスの演奏でお届けします。クラシック音楽へのいざないとして、皆様お楽しみ下さい。

出演者

白谷仁子 ソプラノ



相愛大学音楽学部声楽科卒業。声楽を岡田敏子、田中刀美子、荘田作、村田利秀の各氏に、日本歌曲の解釈を塚田佳男氏に師事。オーケストラとの共演、リサイタル活動を続ける傍ら、音楽を通して地域交流の輪を広げる合唱指導に力を注ぐ。音楽企画潮音ko-on主宰、白谷音楽教室主宰、滋賀県立虎姫高等学校非常勤講師。

澤純子 指揮/ヴァイオリン



4歳よりヴァイオリンを始め、青山寿男、中西和代、浅妻文樹の各氏に、指揮法を松尾昌美氏に師事。佐渡裕、小林研一郎氏の指揮クリニック等を受講。バロックヴァイオリンを近藤昌子、戸田薫、大津睦各氏に師事。彦根JOYジュニアオーケストラを結成し、指揮指導にあたる。滋賀県立大学オーケストラの弦楽トレーナーを務める。

滋賀県立石山高等学校音楽科を卒業後、渡独。ドイツ国立ライプツィヒ音楽演劇大学古楽器科チェンバロ専攻卒業、同大学院修了。現在は、東近江市の小学校非常勤講師を務めるなど、後進の育成にも力を入れている。チェンバロを長瀬節子、エリック・L・ケリー、トビアス・シャーデ、ニコラス・パールの各氏に師事。

小林祐香 チェンバロ



子どもたちが仲間と合奏する楽しさをおして音楽の輪を広げ、地域文化の向上に参画していくことを目的として、平成6年4月に結成されたジュニアオーケストラ。現在、小学生から大学生まで部員数16人。

彦根JOYジュニアオーケストラ



*その他の出演者及び協力者 林選也（トランペット/特別出演）、澤村優子（コーラス練習ピアニスト）

Enjoy the Baroque アウトリーチ演奏会のご案内

●第一回アウトリーチ演奏会

日時：平成29年9月24日（日）午後1時～
会場：観音寺（米原市朝日）

●第二回アウトリーチ演奏会

日時：平成29年9月30日（土）午後2時～
会場：米原市議場

●第三回アウトリーチ演奏会（※関係者のみ）

日時：平成29年12月14日（木）午前
会場：米原市柏原小学校

●第四回アウトリーチ演奏会（※関係者のみ）

日時：平成29年12月14日（木）午後
会場：米原市認定こども園子育て支援センターあゆっこ

アウトリーチとは、手を伸ばすことを意味する言葉で、公共ホールがプロのアーティストを地域の学校や公共施設に派遣して実施するミニコンサートなどを表します。お気軽にご参加下さい。お問合せは、米原市民交流プラザまで。

米原市民交流プラザ （ルッチプラザ）

〒521-0242 滋賀県米原市長岡 1050-1
TEL 0749-55-4550/FAX 0749-55-4556

《アクセス》

- 電車でお越しの方
 - ・JR東海道本線 近江長岡駅から徒歩10分
- 車でお越しの方
 - ・名神高速道路 米原インターより約15分
 - ・国道21号線 一色信号を北へ、北方北信号を右折または近江長岡駅前から長岡信号を左折
 - ・国道365号線 春照西信号を南へ、長岡北信号を右折



湖国新進アーティストによる演奏会

ザ・ファーストリサイタル 2018

湖国出身の
新進アーティストのデビュー

近藤 美聡 Piano

- *L.v.ベートーヴェン：ピアノソナタ第21番 八長調 Op.53
“ヴァルトシュタイン”
- *F.リスト：巡礼の年 第2年への追加
「ヴェネチアとナポリ」より
3.タランテラ 他

小林 千晶 Flute

- *P.タファネル：「魔弾の射手」によるファンタジー
- *K.エラート：30の奇想練習曲Op.107より
第30番「シャコンヌ」
- *C.M.ヴィドール：組曲 Op.34

脇阪 法子 Soprano

- *C.ドビュッシー：ヴァニエ歌曲集より
“バントマイム”“アリエルのロマンス” 他
- *C.グノー：歌劇「ロミオとジュリエット」より
“私は夢に生きたい”
- *A.トマ：歌劇「ハムレット」より
“遊びの仲間に入れて下さい”
(オフィーリア狂乱の場) 他

曲目は、予告なく変更することがあります。

2018年2月3日(土) 14:00開演 (13:30開場)

滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール 小ホール

一般 1,000円 / 18歳以下 500円 (当日料金各500円増)【自由席】

プレイガイド 12月1日(金) 発売開始

- ◆ローソン [Lコード=53852] TEL.0570-084-005 URL.<http://l-tike.com/>
- ◆びわ湖ホール チケットセンター TEL.077-523-7136 (10時~19時 ※窓口販売のみ)

この事業は、滋賀県在住、在学、在勤または出身の新進演奏家を対象にオーディションを行い、今後出演者が演奏家として活躍できるように支援し、併せて本県の素晴らしい演奏家を広く県内外に紹介するものです。

コーディネーター/稲垣 聡 (相愛大学音楽学部・同大学院音楽研究科教授)



お問い合わせ先 (公財) びわ湖芸術文化財団 地域創造部

URL <http://www.biwako-arts.or.jp/rd/>

TEL.077-523-7146 / E-mail.c-souzou@biwako-arts.or.jp

主催 (公財) びわ湖芸術文化財団

共催 滋賀県教育委員会

後援 株式会社しがぎん経済文化センター

世界観客動員数700万人突破！！
THE 日本エンターテインメント

THE ART OF DRUM

DRUM TAO

ドラムロック

疾風

更なる「新」を求めて

平成29年度滋賀県アートコラボレーション事業
日野町町民会館わたむきホール虹 開館25周年記念事業
熊本・大分復興応援事業

DRUM TAO ドラムロック 疾風

2018年2月4日[日] [開場]16:00 [開演]16:30

日野町町民会館わたむきホール虹 大ホール

〒529-1601 滋賀県蒲生郡日野町松尾 1661

□主催：日野町文化振興事業団 公益財団法人びわ湖芸術文化財団

□後援：日野町 日野町教育委員会 日野町商工会青年部 八日市商工会議所青年部

□協力：TAO スマイル応援団★2018 滋賀日野



演出・制作 フランコドラオ
衣装デザイン コシノジュンコ

全席指定 S席 5,000円 / A席 4,000円

※未就学児の入場はご遠慮ください。 ※車椅子で鑑賞される方はわたむきホール虹まで。

[チケット発売開始] 2017年11月25日[土] わたむきホール虹は午前9時より発売

プレイガイド

- 日野町町民会館わたむきホール虹
[TEL:0748-53-3233]
- ローソンチケット
[TEL:0570-084-005 Lコード:53319]
- しがぎん経済文化センター(会員のみ)
- 甲賀広域勤労者互助会(会員のみ)
- 東近江地域勤労者互助会(会員のみ)

この催しは、滋賀県アートコラボレーション事業の一つとして、(公財)びわ湖芸術文化財団と日野町文化振興事業団が、協働して実施しています。



DRUM TAO

世界23ヶ国・500都市
世界観客動員数700万人

TAOは世界へ日本を売り込む「顔」になる。— 2016 NY・Newsweek [日本版] —

世界に類のない圧倒的な音表現を持つ「和太鼓」で、世界に通用するエンターテインメントショーを作る!という夢を掲げ1993年結成。2004年海外進出スタート。ドイツ3ヶ月間のロングラン公演、オーストラリアツアー、台湾での2年連続アリーナ公演、2010年の北米ツアーでは全50公演SOLD OUT。2016年2月には全米で圧倒的人気TV番組「The Late Show with Stephen Colbert」出演、直後のNYオフ・ブロードウェイではデビューにして全6公演SOLD OUT。国内では年間250本超の単独公演をこなす傍ら、歌舞伎からJ-POPまで幅広いアーティストともコラボレーション。

DRUM TAO × コシノジュンコ × ZERO-TEN

TAOの舞台を最先端のモードへ彩るコシノジュンコ氏の衣装。
今年で6年目となる最新作は、これまでにないモダンでROCKなデザイン。
2016年に初のタグを組んだ映像クリエイティブ集団ZERO-TENによるプロジェクションマッピング。
映像と舞台の融合は進化し続け、誰も想像できない世界を生み出している。
精鋭のクリエイターたちとのコラボレーションにより一時代を画すエンターテインメントを創り上げる。

圧倒的な“日本の超カッコ良さ”に 衝撃を受ける観客続出!

舞台上を駆け抜ける「疾走感」、魔法のように感情を揺さぶるTAO-BEAT
思わず感涙し、口遊むような旋律。

日本の伝統芸術が、完全に最先端のエンターテインメントに進化。
美しくも圧倒的なパフォーマンスと最新の映像テクノロジーが融合する
「THE 日本エンターテインメント」

2018年2月4日(日) [開場] 16:00 [開演] 16:30
日野町町民会館わたむきホール虹
大ホール (〒529-1601 滋賀県蒲生郡日野町松尾 1661)

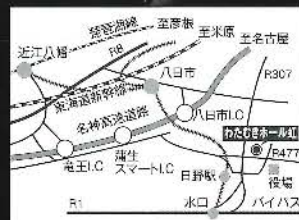
全席指定 S席5,000円 A席4,000円 ※未就学児の入場はご遠慮ください。

公演のお問い合わせ 日野町町民会館わたむきホール虹
[TEL] 0748-53-3233 [FAX] 0748-53-3232
E-mail: watamukihall@rmc.ne.jp 休館日: 火曜日 祝日の翌日

[チケット発売開始]
11月25日(土) わたむきホール虹は午前9時より発売。

プレイガイド

- 日野町町民会館わたむきホール虹【TEL:0748-53-3233】
- ローソンチケット【TEL:0570-084-005 Lコード:53319】
- しがぎん経済文化センター(会員のみ)
- 甲賀広域勤労者互助会(会員のみ)
- 東近江地域勤労者互助会(会員のみ)



Official site www.drum-tao.com Facebook www.facebook.com/DRUMTAO.JPN

[アクセス] 日野町町民会館わたむきホール虹 〒529-1601 滋賀県蒲生郡日野町松尾 1661
名神高速道路 竜王ICから25分、八日市ICから20分 蒲生スマートICから約20分
※駐車場はわたむきホール虹および日野町役場をご利用ください
[路線バスのご案内] JR近江八幡南口より近江バス「北畑口行き」(乗車時間約45分)「横町」下車 徒歩約10分

第36回

滋賀県

ピアノコンクール[本選]

第36回目を迎えた“滋賀県ピアノコンクール”は、湖国の若きピアニストの登竜門として親しまれ、多くの才能豊かな演奏者を輩出してきました。

本選では、昨年12月に草津市立草津アマカホールで行われた厳しい予選を通過した50名が演奏します。未来の湖国を担うピアニストたちの演奏をお楽しみ下さい。

出場者

《小学校1・2年部門》

中村 友乃 濱川 遼也
齋藤 華子 岩崎 友梨子
土井 康太郎 奥村 心春

《中学校部門》

飯島 真愛 佐倉 里菜
金本 綸 今井 菜名子
江田 夏音 中村 心
山口 莉歩 廣田 奏斗

《小学校3・4年部門》

原 あかり 水嶋 奏帆
山藤 彩葉 田野辺 千咲
清水 春花 大江 舞歩
山田 亜美 畑野 愛侑
中江 くるみ 西村 遙
西山 舞香

《高等学校部門》

堤 瑠菜 光行 彩香
武田 桜 芝田 夏実
高井 優 新水 美奈
元川 琴琳 宇野 真世
峯森 千夏

《小学校5・6年部門》

長澤 怜子 綿貫 美悠
清水 一臣 中嶋 隼
野嶋 晏和 大神 朱音
谷口 和真 馬場 千歳
倉橋 月子 前後 こころ
黒島 萌絵 永里 姫珈
佐々木 慧吾

《学生・一般部門》

中田 和俊 吉本 真紀子
向井 海美

審査員

阿部 裕之(京都市立芸術大学教授)
出戸 由記子(大阪音楽大学名誉教授)
松本 総一郎(愛知県立芸術大学教授)
山本 英二(相愛大学教授) 敬称略・50音順

招待演奏

赤星 佳奈
(第32回滋賀県ピアノコンクール 学生・一般部門 第1位)
村田 知穂
(第32回滋賀県ピアノコンクール 高等学校部門 第1位)



平成30年 **2月18日** 日

会場 野洲文化ホール(大ホール)
野洲市小篠原2142番地 TEL:077-587-1950

開場 9:30～ **開演** 10:00～

一般公開
入場無料

主催/ (公財)びわ湖芸術文化財団 共催/野洲文化ホール
後援/滋賀県教育委員会、草津市教育委員会、NHK 大津放送局、NHK びわ湖放送局、radio
助成/公益財団法人 西川文化財団

お問い合わせ先

(公財)びわ湖芸術文化財団 地域創造部「第36回 滋賀県ピアノコンクール」係
〒520-0806 滋賀県大津市打出浜15番1号 びわ湖ホール内 TEL.077-523-7146
URL.<http://www.biwako-arts.or.jp/rd/>

◆ 2017年度 滋賀県アートコラボレーション事業・みずほ文化センター事業 ◆

人形劇と朗読のつと



日時：2月24日（土）14:00 開演
会場：みずほ文化センター

入場無料

楽しい人形劇や朗読を小さなお子さんから親子・ご家族お揃いでお楽しみください。

みずほ文化センターが開講しました「ひとりでできる人形劇」と「朗読」の講習会（指導／えだまつ こそえ【元人形劇東京芸】）の受講生の皆さんの出演です。

伊藤紀代／川島伝次郎
河合良子／桑山孝子
津田陽子／富田愛子
中尾純子／中村やよい
藤城志津子／森朝世
（順不同）



お問い合わせ みずほ文化センター

彦根市田原町11番地 TEL：0749-43-8111 FAX：0749-43-8112

mail：mizuho@mx.hikone.ed.jp

主催：公益財団法人びわ湖芸術文化財団
彦根市・彦根市教育委員会



◆この公益財団法人びわ湖芸術文化財団と彦根市教育委員会が共働で実施しています。◆

プロの演奏家を講師に**3月4日**、
古典芸能の祭典「**くれあ座**」の本格的な
ひのき舞台を目標に稽古します。

邦楽 邦舞

キッズワークショップ 参加者募集

募集締切 **2017年9月30日(土)** (必着)

稽古期間 **2017年10月~2018年3月**

公演日 **2018年3月4日(日)**

出演 くれあ座 キッズ 募集



草津クリアホールでは、
未来を担う子どもたちに
日本のいろいろな伝統芸
能を体験していただく和の
プログラムとして「こども伝
統芸能体験ワークショップ」
を開催します。
尺八、箏、日本舞踊、三味線の
体験を通して礼儀作法や立ち
居振る舞い、古くから大切にさ
れてきた「感性」や「心」を身に
つけます。



にほんぶよう
**日本舞踊
コース**
(年中~18歳)
講師:音羽菊女治

しゃみせん
**三味線
コース**
(6歳~18歳)
講師:竹内友美

しゃくはち
尺八コース
(9歳~18歳)
講師:鍋島嗣山

こと
箏コース
(6歳~18歳)
講師:杉尾尚子

募集概要等、
詳しくは裏面を
ご覧下さい。

草津アートセンター

〒525-0059 滋賀県草津市野路六丁目15-11 (草津クリアホール内)
TEL:077-561-6100/FAX:077-564-5851

[主催] 公益財団法人びわ湖芸術文化財団・
公益財団法人草津市コミュニティ事業団
[後援] 滋賀県教育委員会・草津市・草津市教育委員会
[協力] グループ観

お問
合せ

邦楽・邦舞 コース案内 キッズワークショップ

稽古場所:草津クリアホール

参加費:6,000円(保険・教材費等別)

応募条件:リハーサルと本番(3月3日(土)・4日(日))どちらも参加できる方
*付随可

コース名	講師	対象	稽古時間	稽古日
尺八コース 心に染み渡る音色、尺八の体験。初めて尺八を手にする子どもたちのための教則本に沿って吹けるまで丁寧に手ほどきする。 ●練習曲:「さくら」「荒城の月」	おべしまちゆうざん 鍋島調山	9歳~18歳 男女	午前10時~12時 または13時~15時 または15時~17時 (相談可) 午前のみの日有	10月8日(日)・15日(日) 11月5日(日)・25日(土) 12月3日(日)・26日(火) 1月7日(日)・20日(土) 2月4日(日)
箏コース 邦楽器に親しみ、弾きながら歌を歌ってみる。稽古の作法を身に着ける。舞台上上がるために、音楽的感性をみがく。 ●練習曲:「さくら さくら」「荒城の月」「花」	すぎおななおこ 杉尾尚子	6歳~18歳 男女		
日本舞踊コース 和の歴史的伝統文化、日本舞踊に触れる。日舞を通して着物の着付、扇の扱いと和の礼儀作法を併せて身につける。稽古には浴衣、足袋をお持ち下さい。 ●練習曲:「夢の健娘」「菊づくし」「浅妻船」	おとわきくめはる 音羽菊女治	年中~18歳 男女	10:00~12:00	10月1日(日)・15日(日) 11月5日(日)・19日(日) 12月3日(日)・10日(日) 1月28日(日) 2月4日(日)
三味線コース 三味線の技能だけでなく言葉大切に、感性、表現力、想像力を豊かにし、和の心を育む。 展開 ●練習曲:「ことぶき」又は「京麩子城道成寺より一部分」 三味線 低学年 ●練習曲:「さらさら星」「ちようちよう」「チューリップ」 三味線 高学年 ●練習曲:「大きな古時計」「エーデルワイス」「嬉しいひなまつり」	たけうちともみ 竹内友美 (まつしまみえ 松島身業)	6歳~18歳 男女	15:00~17:00	10月8日(日)・22日(日) 11月11日(土)・26日(日) 12月10日(日)・23日(土) 1月13日(土) 2月3日(土)・4日(日)

*演目、稽古日、時間は変更になることがあります。

邦楽・邦舞 くれあ庭 キッズワークショップ 参加者応募用紙

申込み方法

下記の応募用紙またはホームページからダウンロードした応募用紙に必要事項を記入の上、直接クリアホールまでお持ちいただくか、郵送・ファクスにて受け付けます。また、クリアホールのホームページのフォーマットからも申込みできます。

募集締切 2017年9月30日(土)(必着)

参加希望 コース	<input type="checkbox"/> 尺八コース	<input type="checkbox"/> 箏コース	<input type="checkbox"/> 日本舞踊コース	<input type="checkbox"/> 三味線コース
フリガナ 名前	フリガナ 保護者 名前			
性別	男・女	年 月 日	生まれ	才 応募現在
住所 連絡先	〒 _____			
	TEL. (携帯可) _____			
	緊急連絡先 (どなたの) _____			
	E-mail _____			
所属	学校名	学校	年	
自己PR	応募動機・習い事・出演歴・特技等			経験 有・無

*いただいた個人情報個人は個人の了解なしに第三者に公開することはありません。

【お問合せ】 草津アートセンター

〒525-0059 滋賀県草津市野路六丁目15-11(草津クリアホール内)
Tel 077-661-8100 Fax 077-664-6861
ホームページ <http://www.creehall.net/>

受付番号(記入しないで下さい)

--

しがぎんホール ピアノ・フェスティバル2017-18

歴代滋賀県文化奨励賞受賞者を中心に実力派が一挙勢ぞろい。ピアノ三昧の一日。

《公演Ⅰ》 11:00開演 (13:00終演予定)



若林千春
Chiharu Wakabayashi
第32回(平成19年度)滋賀県文化奨励賞受賞
作曲家トーク
「ピアノ音楽の魅力」
♪サテイ:ジムノパディ 第1番
♪シャリーノ:アナモルフオジ



椿 佳美
Yoshimi Tsubaki
第36回(平成23年度)滋賀県文化奨励賞受賞
「オール・ショパン・プログラム」
♪ショパン:ノクターン 第2番 変ホ長調 作品9-2
♪幻想曲 ヘ短調 作品49
♪幻想即興曲 嬰ハ短調 作品66
♪演奏会用アレグロイ長調 作品46



武田優美
Yumi Takeda
「リスト&現代作品」
第24回(平成11年度)滋賀県文化奨励賞受賞
♪リスト:巡礼の年 第3年から「エステ荘の噴水」
♪武満徹:雨の樹素描Ⅱ~オリヴィエ・メシアンへの追憶に~
♪メシアン:鳥のカタログから「モリヒバリ」
♪メシアン:幼子イエスに注ぐ20のまなざしから「第15曲 幼子イエスの模倣」

《公演Ⅱ》 15:00開演 (17:00終演予定)



北川恵美
「熱情」&「子どもの情景」
Emi Kitagawa
第39回(平成26年度)滋賀県文化奨励賞受賞
♪ベートーヴェン:ピアノソナタ 第23番「熱情」ヘ短調 作品57
♪シューマン:子どもの情景 作品15
1.見知らぬ国の人々について 2.不思議なお話
3.鬼ごっこ 4.おねだり 5.十分に幸せ
6.重大な出来事 7.トロイメライ 8.暖炉のそばで
9.木馬の騎士 10.むきになって 11.怖がらせ
12.眠りに入る子ども 13.詩人は語る



稲垣 聡
ドビュッシー
「版画」「水の反映」「喜びの島」
Satoshi Inagaki
第28回(平成15年度)滋賀県文化奨励賞受賞
♪ベートーヴェン:ピアノソナタ 第1番ヘ短調 作品2-1
♪ドビュッシー:水の反映(映像 第1集より)
♪ドビュッシー:版画 I.パゴダ II.ガラナダの夕べ III.雨の庭
♪ドビュッシー:喜びの島

2018年
3月18日(日)
しがぎんホール

(滋賀銀行本店2階・大津市浜町1-38)
JR大津駅徒歩12分・京阪浜大津駅徒歩5分
※駐車場の台数に限りがございます。公共交通機関で会場ください。

《入場料(自由席・税込・当日共通)》
各公演(Ⅰ・Ⅱ) 一般2,000円 25歳以下1,000円
★お得な2公演セット(1日券)もございます。
一般3,000円 25歳以下1,500円
一般発売12月25日(月)午前10時

※未成年児童の入場はお断りいたします。止むを得ない事情により、出演者・曲目等が変更になる場合がございます。

お申し込み: **しがぎん経済文化センター TEL.077-526-0011** (平日9:30~17:00 窓口販売なし) <http://www.keibun.co.jp>
滋賀県立文化産業交流会館 TEL.0749-52-5111
びわ湖芸術文化財団インターネット販売 <http://www.biwako-arts.or.jp/rd/>

●主催/公益財団法人びわ湖芸術文化財団・株式会社しがぎん経済文化センター ●後援/滋賀県教育委員会、大津市、大津市教育委員会、エフエム滋賀



お問い合わせ:しがぎん経済文化センター TEL.077-526-0011

この事業は公益財団法人びわ湖芸術文化財団と株式会社しがぎん経済文化センターとの協働・連携により開催いたします。



しがぎんホールピアノフェスティバル2017-18



若林 千春 Chiharu Wakabayashi

第32回(平成19年)滋賀県文化奨励賞受賞
東京藝術大学作曲科卒業、同大学院作曲課程修了。日本音楽コンクール作曲部門(オーケストラ作品)第一位・安田賞を受賞。第1回東京文化会館舞台芸術作品募集最優秀賞。現代音楽セミナー&フェスティバル「秋吉台の夏2006~2013」招聘講師。現在までに10回の作品展を開催。2013年春の「若林千春 個展ⅤⅢ」の様子は、二週にわたりNHK-FMで特集される。2013年秋には京都芸術センターとの共催により、尾形光琳没後300年&伊藤若冲生誕300年記念プレ公演の作品を発表。委嘱作品の初演再演多数。作品は、東京フィルハーモニー・東京交響楽団・札幌交響楽団・東京混声合唱団・東京少年少女合唱隊・合唱団 響・松原混声合唱団などにより国内で演奏されているほか、M.カーロリ、C.ドラングル、F.キューラーの各氏や、「ジャパン・フェスティバル イン UK」、現代音楽演奏団体「Accroche notes(フランス)」など世界各国にて演奏され、楽譜がリリースされている。2012年に初のCD「原響/ひもろぎ」(ナミ・レコード)をリリース、レコード芸術誌にて推選盤の評価を得る。2013年には合唱作品によるCD「こえづくし/音迷宮」(ALM)をリリース。つづく2014年には自作自演による新たなCD「玉響(たまゆら)/the pianissimo」(ナミ・レコード)をリリースし、再度レコード芸術推選盤に選ばれる。東京藝術大学および同付属高校講師を経て、現在、滋賀大学教育学部教授、京都市立芸術大学非常勤講師。平成19年度滋賀県文化奨励賞受賞。「なにもないことのすべて=“うつ”」をテーマに音楽活動を展開中。
【ホームページ】<http://basarachaosmos.wix.com/chiharuwakabayashi>



椿 佳美 Yoshimi Tsubaki

第36回(平成23年)滋賀県文化奨励賞受賞
大津市出身。第30回全日本学生音楽コンクール大阪(西日本)大会ピアノ部門小学校の部第1位入賞。東京藝術大学音楽学部附属音楽高校を経て、1988年同学部器楽科ピアノ専攻卒業。89年10月よりワルシャワ・ショパン音楽院に留学。5年有余にわたる留学期間中、ポーランド各地で数多くのリサイタル、ならびにいくつかの交響楽団との共演を行い、一部はテレビでも中継されて、好評を博す。92年ポーランド国立放送交響楽団(カトヴィツェ)とショパンのピアノ協奏曲第1番ほかをCDに録音。95年よりパリに移り演奏活動を展開。96年10月よりパリ・エコール・ノルマル音楽院に入学。97年ミウオシュ・マギン国際ピアノコンクール(パリ)第3位入賞。同年11月大津市文化奨励賞受賞。これまでに国内では大津、京都、大阪、神戸など関西を中心に東京、名古屋、四国、北海道などでも、また国外では、ポーランド、フランスのみならず、ブルガリア、ロシア、ウクライナ、韓国、中国、ヴェトナムなどでも、リサイタルのかたわら、ポーランド国立放送、ソフィア・フィル、ヤナーチャク・フィルやキエフ国立フィルなど、著名オーケストラとの共演も多く、幅広く活動。2008年には、グダニスクにおける国際モーツァルト・フェスティバルに招聘されて、「ピアノ協奏曲第21番」を共演。10年2月には《冬のびわ湖室内楽週間》に参加し、ショパンの両ピアノ協奏曲(室内楽版)を一挙に演奏して、絶賛される。10年5月からは4年がかりで、「椿佳美ショパン・ピアノ作品全曲演奏シリーズ」(全8回)を達成、高く評価される。11年11月滋賀県文化奨励賞受賞。元演繹子、芝令子、松浦豊明、辛島輝治、M.シュビナルスカ、K.ギェルジョード、M.マギン、M.リビツキー、A.ピクルの各氏に師事。現在、相愛大学音楽学部非常勤講師。



武田 優美 Yumi Takeda

第24回(平成11年)滋賀県文化奨励賞受賞
長浜市出身。桐朋女子高等学校音楽科(男女共学)、桐朋学園大学音楽学部演奏学科を経て、同大学研究科修了。ハンガリー国立リスト音楽院を経て、平和堂財団海外留学助成を受けパリ・エコールノルマル音楽院修了。マリア・カナルス国際コンクールピアノ部門ディプロマ賞(スペイン)、ウィーン音楽コンクールインジャパン特別賞、ヴァルマレーテ国際ピアノコンクール第1位審査員名譽賞(フランス)、メリニャック国際ピアノコンクール第2位(フランス)、アルジェント国際ピアノコンクール第2位(イタリア)、1996年平和堂財団芸術奨励賞、1999年滋賀県文化奨励賞受賞。名古屋フィルハーモニー交響楽団をはじめ、アキテイク交響楽団(フランス)、名古屋青少年交響楽団、名古屋管楽協会管弦楽団等と協演。2000年結成のリーズトリオなど、ソロ、室内楽を中心に演奏活動を行っている。近年は、打楽器奏者宮本采子氏と共に『音の扉プロジェクト』を起立し、各地の小学校、養護学校への訪問コンサートなどのアウトリーチも積極的に行っている。これまでに、佐野翠、松岡貞子、田崎悦子、園田高弘、大谷正和、I.ラントシュ、K.ゼンプレーニ、P.ジグマノフスキー、E.クリダ、B.カプランの各氏に師事。現在、滋賀県立石山高等学校音楽科、滋賀短期大学、名古屋音楽大学各非常勤講師。



北川 恵美 Emi Kitagawa

第39回(平成26年)滋賀県文化奨励賞受賞
竜王町出身。東京藝術大学卒業。ドイツ国立フライブルグ音楽大学大学院を首席最優秀にて修了。今までに、安孫子総子、横井和子、児嶋一江、小林仁、EW.シュヌア、ラドッシュ、クラウス・シルデ、ティボール・ハザイの各氏に師事。東京藝術大学在学中、東京藝術大学オーケストラと協演。同時に、ソロ、アンサンブル等で各地で演奏活動を開始。大学卒業時、室内楽団オルジアを同志らと立ち上げ、東京、横浜でリサイタル開催。1998年から2000年までドイツで研鑽を積んだ後、京都でソロリサイタルデビュー。その後も大阪や滋賀でも定期的にソロリサイタルを開催する。アンサンブルの分野でも、トリオ「シバング」や「カメラデントリオ」を立ち上げ、多数のコンサートに出演。2004年にはトリオ「シバング」のメンバーと、オーストラリア、メルボルン市にて日豪親善演奏会に出演。他、様々な編成で積極的アンサンブル活動を行う。ソリストとしても、関西フィルハーモニー管弦楽団や大阪音楽大学ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団、他と協演。また、文化庁芸術家派遣活動の一環で滋賀県内の数々の小学校、又、中学校でも公演活動を行う。全日本毎日学生音楽コンクール西日本大会高校の部入選。ABC新人音楽コンクール入選。平成13年度平和堂財団芸術奨励賞受賞。平成19年度、平成24年度、東京藝術大学音楽学部同声会大阪支部、音楽活動奨励賞受賞。平成26年度滋賀県文化奨励賞受賞。現在、大阪音楽大学、同志社女子大学、相愛大学、相愛高校音楽科、滋賀県立石山高校音楽科の各講師として、後進の指導にも力を注いでいる。



稲垣 聡 Satoshi Inagaki

第28回(平成15年)滋賀県文化奨励賞受賞
草津市出身。パッハから新作初演、またダンス、美術、オペラなど多ジャンルとのコラボレーションにも取り組む多彩なオール・ラウンダー。滋賀県立石山高等学校音楽科を経て、桐朋学園大学音楽学部演奏学科ピアノ科卒業。フランス国立リヨン高等音楽院第3課程(大学院課程)修了。1991年平和堂財団芸術奨励賞、東京現代音楽祭室内楽コンクール《競奏I》入賞、1992年第4回宝塚ベガ音楽コンクールピアノ部門第1位・特別賞、2003年滋賀県文化奨励賞受賞。国内各地でのリサイタルなどソロ活動をはじめ、内外のアーティストとの協演やレコーディングなどアンサンブルピアニストとしても活躍している。特に2000年東京文化会館とびわ湖ホールで開催した「S.パッハと20世紀作品によるリサイタル」や、2003年東京オペラシティ・リサイタルシリーズB→Cでのピアニスト中川賢一とのデュオ・リサイタルは大きな話題となった。近年では、サントリーホール・チェンバー・ミュージックガーデン、びわ湖ホール主催「ベートーヴェン・ピアノソナタ・ツィクルスⅩ」等に出演。現代音楽の分野においても、これまでにISCM(国際現代音楽協会)、東京の夏、サントリー芸術財団主催のサマー・フェスティバルや作曲家の個展等に出演、また武満徹作曲賞、芥川作曲賞、日本音楽コンクール作曲部門の本選作品など数多くの作品を手掛けており、海外でもパリ、ベルギー、イギリス、ハンガリー、アメリカ、メキシコ、韓国、台湾等に招かれ内外より高い評価を得ている。ソリストとしてこれまで東京響、東京フィル、新日本フィル、桐朋学園オーケストラ等と共演。また、俳優、美術家、舞踊家など様々なジャンルとのコラボレーションも多く、これまでにトーキョーワンダーサイト、第4回アジア舞台芸術祭(台北)、A.A.P.第3回ブヨウ公演(京都府立府民ホール・アルティ)等に出演。オペラにおいては、地方の創作オペラ制作や音楽スタッフに携わるなど、團伊玖磨「夕鶴」(ハイライト)、G.C.メノッティ「電話」等の舞台監修や、G.フリド「モノ・オペラ「アンネの日記」(演奏会形式舞台上演)の演出を行う。現在アンサンブル・ノマドのメンバー、相愛大学音楽学部教授。